

MOT/Browser Phone⁺

ユーザーマニュアル

設定・操作ガイド

第 1. 7 版

株式会社バルテック

本書には本装置を正しくご利用いただく為の、接続・設置方法、注意・警告事項が記載されている為、お使いになる前に必ずお読みになり、方法や注意事項を十分ご理解いただいた上でご利用ください。

本書は紛失しないように、大切に保管してください。

- ◆ 本書および本製品の一部または全部を無断で転載、複製、改変することはできません。
- ◆ 本書および本製品の内容は、改変・改良・その他の都合により予告無く変更することがあります。
- ◆ 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（事業利益の損失・事業の中断・記録内容の変化・消失など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- ◆ 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ◆ 接続機器との組み合わせによる誤動作から生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ◆ 本書に記載されている会社名、製品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

目次

1.はじめに	4
1-1. MOT/Browser Phone+の構成	4
1-2. MOT/Browser Phone+の仕様	5
■推奨動作環境	5
■提供機能	5
■注意事項	5
1-3. MOT/Browser Phone+の起動・終了方法	6
1-4. MOT/Browser Phone+利用に関する前提条件	7
■サーバ登録状態を確認する	7
2.初期設定	8
2-1. 証明書のインポート	8
■証明書のインポート手順【Windows の場合】	8
■証明書のインポート手順【Mac の場合】	12
■証明書のインポート完了	14
■証明書のインポートに失敗したときは【Windows の場合】	15
2-2. アカウントの設定	16
2-3. マイク、音声、通知の許可設定	19
2-4. デバイス設定	21
2-5. 電話帳の利用	22
■電話帳について	22
■連絡先を登録する	23
■連絡先を検索する	26
■連絡先を編集、削除する	27
3.基本の操作方法	29
3-1. MOT/Browser Phone+の各ボタンの名称/機能説明	29
3-2. 発信～切断する	30
■番号を入力して発信する	30
■電話帳から番号を選択して発信する	31
■履歴から番号を選択して発信する	32
■通話を切断する	33
3-3. 着信～保留・転送する	34
■着信時に電話に出る	34
■通話中の電話を保留にする	35
■保留中の電話を転送する	36
・転送先の内線番号を入力して転送	36
・電話帳から転送先を選択して転送	37
3-4. 着信～パーク保留・転送する	38
■通話中の電話をパーク保留にする	38
■パーク保留中の電話に出る	38
3-5. 受話音量を調整する	39

4.履歴画面	42
4-1. 履歴を一覧表示する	42
4-2. 履歴から検索する	43
■履歴の種類から、検索する	43
■電話番号や名前から、検索する	43
4-3. 履歴の並び順を変更する	44
5.POPUP・CTI 連動設定・操作方法	45
5-1. 着信情報画面の画面説明	45
5-2. 着信情報画面の設定を行う	49
5-3. CTI 連動先の設定を行う	51
■CTI 連携先に「MOT クラウドサービス」を設定する	53
■CTI 連携先に「外部 URL」を設定する	54
■CTI 連携先に「外部アプリ」を設定する	56
※CTI 連携先の画面が表示されない場合	58
6.その他機能の設定方法	59
6-1. 外線パッドを利用する	59
■ラインボタンの割り付けを行う	60
■ワンタッチの割り付けを行う	62
■留守電機能の割り付けを行う	64
6-2. アカウントを切り替えて利用する	66
■2 つめのアカウントを登録する	66
■「アカウント 1」「アカウント 2」を切り替えて利用する	68
7.困ったときは	69
7-1. サーバ登録が失敗する、保護されていない通信になる	69
7-2. ログを取得する	70
7-3. 受話音量が勝手に変わってしまう	71
7-4. 証明書を発行したい	72
8.改訂履歴	76

1.はじめに

1-1. MOT/Browser Phone+の構成

MOT/Browser Phone+は、WEB ブラウザから内線、外線発着信がご利用いただけるサービスです。
本説明書は、MOT/Browser Phone+の設定、および各機能の操作方法についてご説明します。

■ MOT/Browser Phone+の主な機能

- ①電話操作画面：内線・外線の発着信、保留・転送
- ②履歴画面：発着信履歴の表示
- ③着信通知：電話着信時に、相手の番号・着信番号を表示
※通知を「許可」⇒「ブロック」にすることで表示をさせないことも可能です。
- ④CTI 連動：着信時、もしくは電話応答時に CTI 連動にて顧客情報を自動 POP-UP
※CTI の連携先の設定を行うことで、連携先の顧客情報を利用することができます。
設定の詳細については、「[POPUP・CTI 連動設定・操作方法](#)」ご参照ください。

MOT/Browser Phone+ は以下の画面で構成されます。



1-2. MOT/Browser Phone+の仕様

■推奨動作環境

項目	説明
ブラウザ	Google Chrome
対応 OS	Windows、Mac

※本サービスは、スマートフォン、タブレット端末ではご利用いただけません。

■提供機能

項目名称	説明
内線発着信	MOT/PBX の設定により、内外線通話が利用できます。
自己保留	一旦通話を保留状態にします。
保留転送	自己保留時に、ダイヤルした番号へ通話転送します。
パーク保留	パーク保留ボタンに通話を保留する事ができます。
発番号選択	発信する際に発番号を選択する事ができます。
CTI 連動	連動した顧客情報を自動ポップアップで表示します。

■注意事項

- ・マニュアルに記載された内容は、予告なく変更されることがございます。
- ・「PBX 電話帳」機能は、MOT/PBX M-V3、M-V4 を設置されている場合にご利用いただけます。
MOT/TEL クラウド (050 番号利用/外線ゲートウェイ設置) ではご利用できませんのでご注意ください。
- ・利用できる言語は、日本語のみです。
- ・本サービスは、正しくご利用いただくために Cookie を利用する必要があります。
すべての Cookie ファイルを削除すると、保存されているアカウント情報や電話帳の情報が失われてしまう場合がございますのでご注意ください。
その場合は、再度設定を入れ直してご利用ください。
- ・本サービスをご利用いただくためにインポートが必要となる証明書は、12 年更新です。
更新時は、「証明書の管理画面」から証明書の発行を行ってください。

* 入出力デバイスについて

- ・Windows 版 MOT/Phone で当社指定としていた USBPhone (Yealink USB-P8D、HCU-201HT、Calisto P240) は、音声出力/入力の利用はできますが、ボタンは動作しません。
本サービスでは動作保証の対象外となります。
- ・Bluetooth のデバイスは動作保証の対象外です (非推奨)。

* 音声を使用する他社アプリの利用について

- ・他社アプリの音声制御機能がないため、同時に利用した場合、他社アプリと本サービス双方の音が聞こえます。
例) 他社アプリ利用中に本サービスに着信があった場合、他社アプリの音声はそのまま、本サービスの着信音も鳴ります。

1-3. MOT/Browser Phone+の起動・終了方法

■起動・終了

(1) 起動

URL を入力し、ブラウザ上に MOT/Browser Phone+を表示します。

URL は、【<https://> (プロキシサーバの IP アドレス)】です。

※IP アドレスは、お客様の環境ごとに異なります。

IP アドレスがご不明な場合は、管理者にお問い合わせください。

例) プロキシサーバの IP アドレスが 192.168.10.200 の場合、以下を入力します。

<https://192.168.10.200>

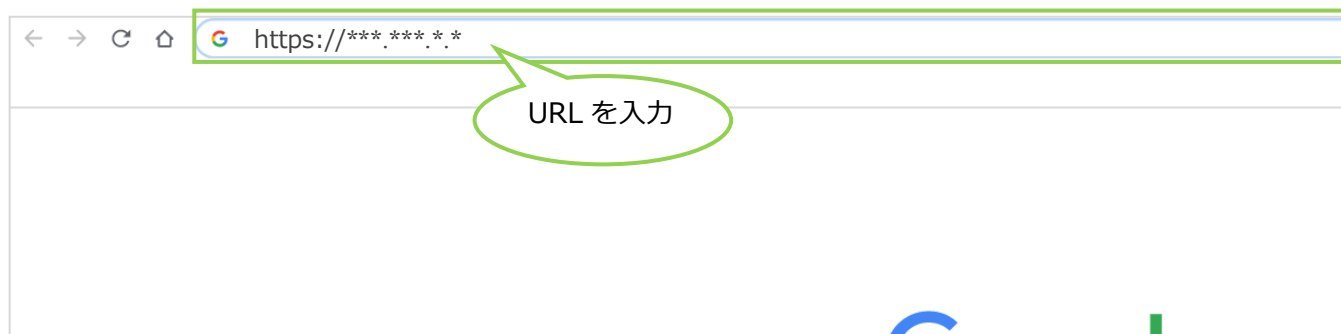
※上記は、社内環境で利用する場合となります。

社外環境で利用する場合は、URL の IP アドレスが異なります。

詳細は「[アカウントの設定](#)」ページをご参照ください。

推奨ブラウザは、Google Chrome です。

ブックマークに登録しておくことで、次回以降、すぐに表示し利用を開始することができます。



(2) 終了

タブやブラウザ画面の「×」をクリックしてブラウザ画面を閉じると、MOT/Browser Phone+の利用が終了します。



1-4. MOT/Browser Phone+利用に関する前提条件

■サーバ登録状態を確認する

サーバ登録が成功している状態=MOT/Browser Phone+が利用（通話）できる状態です。
MOT/Browser Phone+を利用する際は、サーバ登録が成功している状態でご利用ください。
サーバ登録状態は、ランプの色で確認できます。

ランプの色が緑：サーバ登録が成功している状態（通話可能な正常状態）



複数のブラウザで本サービスを立ち上げており、すべてが上記のサーバ登録成功の状態の場合、最後に立ち上げたブラウザ画面が着信します。

ランプの色が赤：サーバ登録が失敗している状態（通話不可の状態）



インターネットが繋がっていないなど、サーバ登録が失敗している場合、赤ランプが表示されます。

2. 初期設定

◆お電話機として利用するために、以下の初期設定が必要となります。

- ・ [2-1.証明書のインポート](#)：本サービスを利用するために必要な証明書をインポートします。
- ・ [2-2.アカウントの設定](#)：内線番号など、利用するアカウント情報を入力します。
- ・ [2-3.通知、マイク、音声を許可設定](#)：電話の着信動作や音声が正常に動作するように設定します。
- ・ [2-4.デバイス設定](#)：イヤホンやヘッドセットなど、本サービスを利用する音声デバイスを設定します。

※設定>「ステータス」画面は設定不要です。

以下は、必要に応じて設定してください。

- ・ [2-5.電話帳の利用](#)

2-1. 証明書のインポート

MOT/Browser Phone+は暗号化通信のための証明書を利用します。

そのため、証明書をご利用の PC ブラウザへインポートする必要がございます。

インポートする証明書ファイルは、製品導入時に弊社から納品しております。
事前に PC 上に保存しておいてください。詳細は、管理者へお問い合わせください。
導入後に必要となった場合は、[「証明書の管理画面」](#) から証明書を発行してください。

■証明書のインポート手順【Windows の場合】

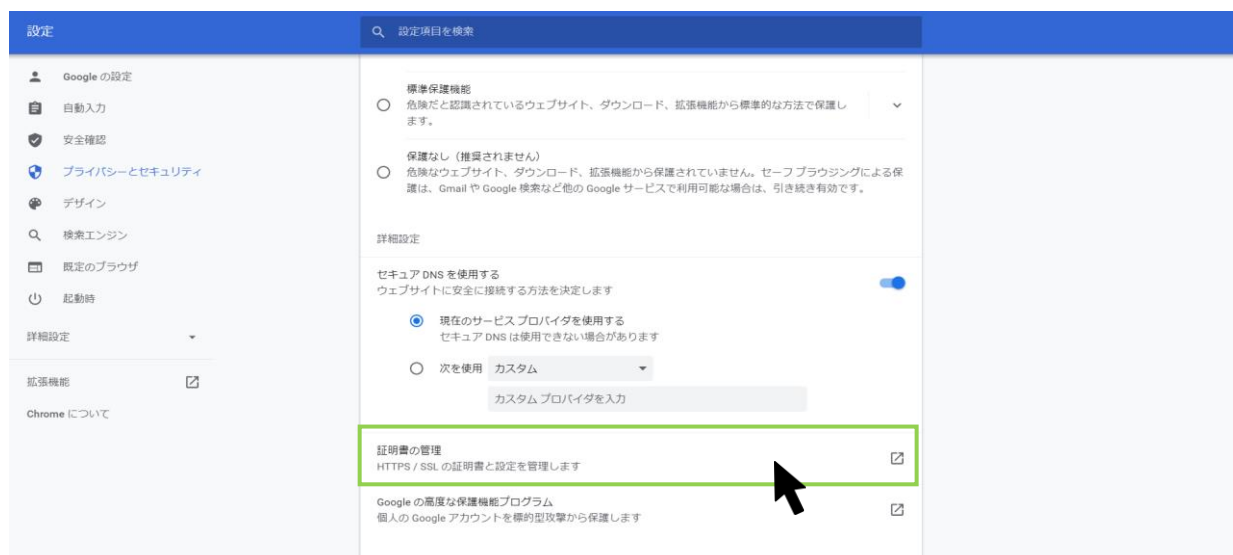
(1) Google Chrome の右上の  設定アイコンをクリックし、「設定」を選択します。



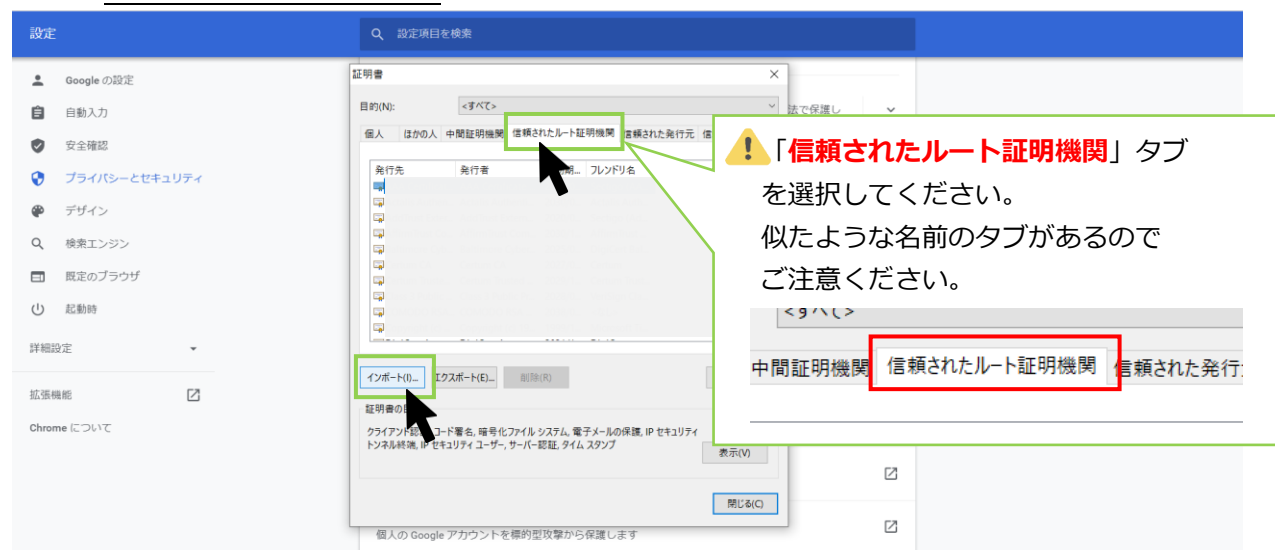
(2) 画面左側の「プライバシーとセキュリティ」を選択のうえ、表示された画面の「セキュリティ」をクリックします。



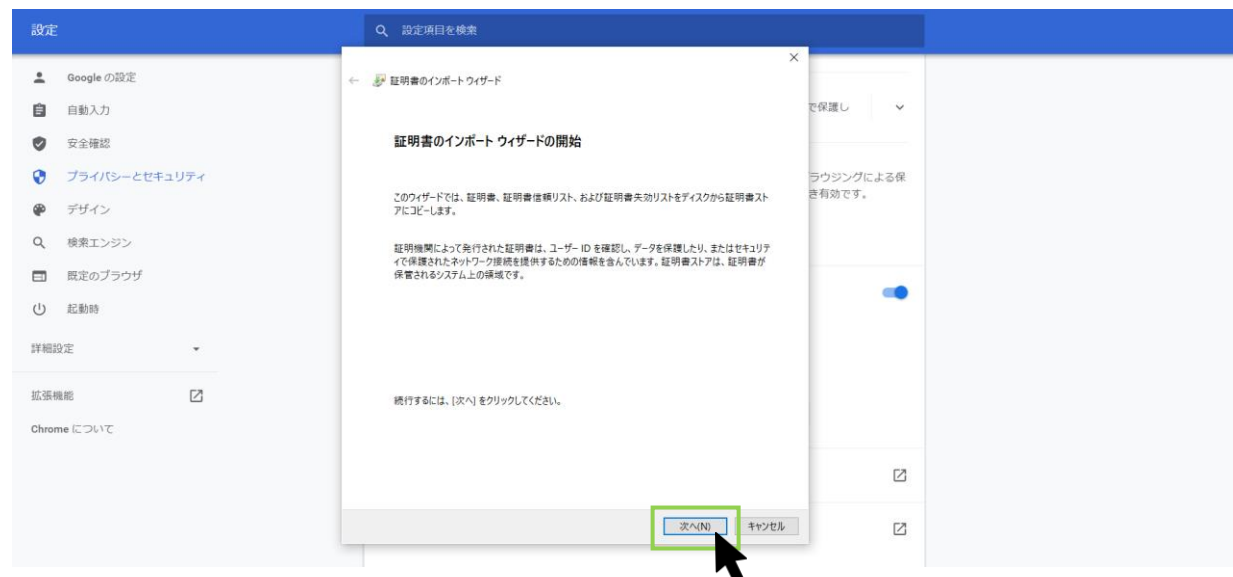
(3) 画面下にある「証明書の管理」をクリックします。



(4) 「信頼されたルート証明機関」タブをクリックし、左下の[インポート]をクリックします。

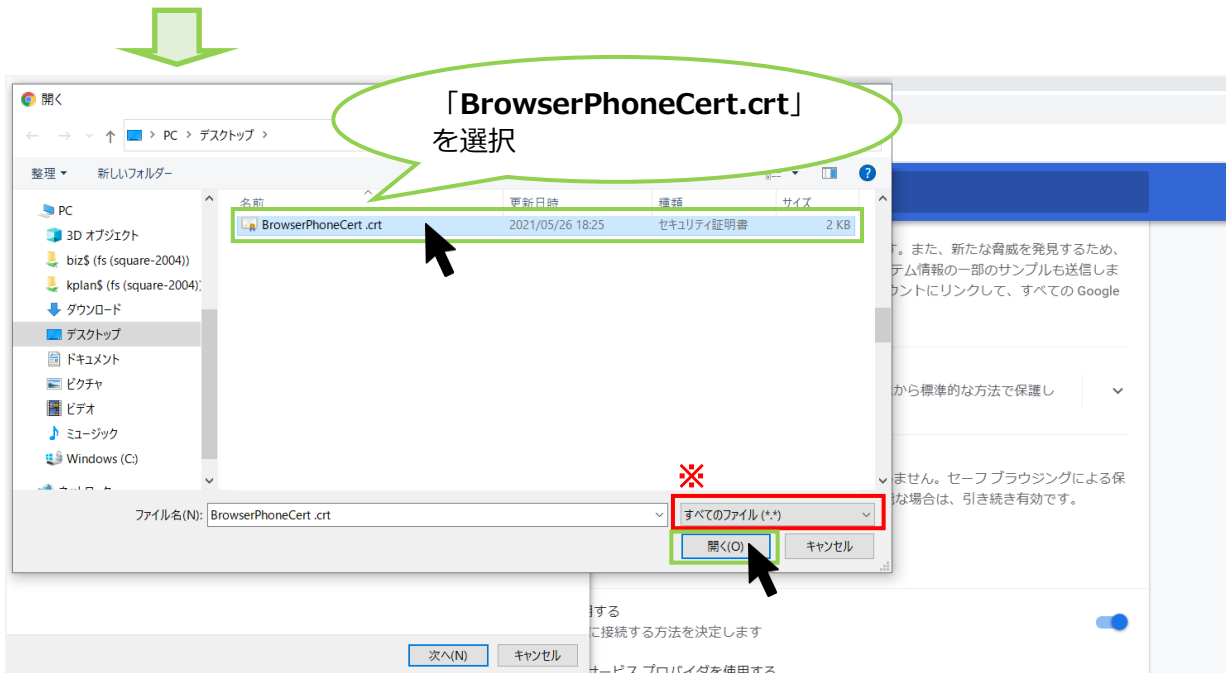
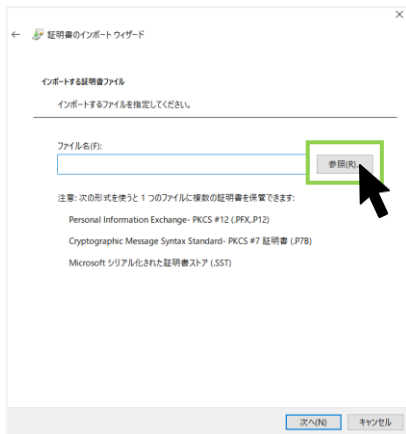


(5) 証明書のインポートウィザードが起動します。[次へ]をクリックします。

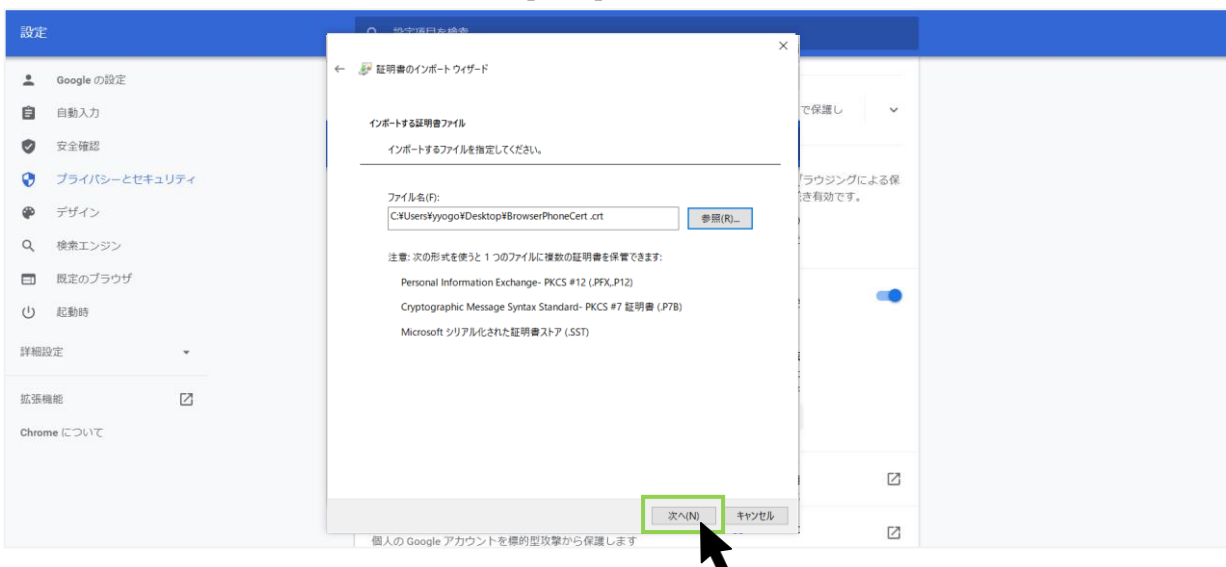


(6) [参照]をクリック後、ファイル種別は「すべてのファイル」にし、インポートするファイル名「BrowserPhoneCert.crt」を選択して、[次へ]をクリックします。

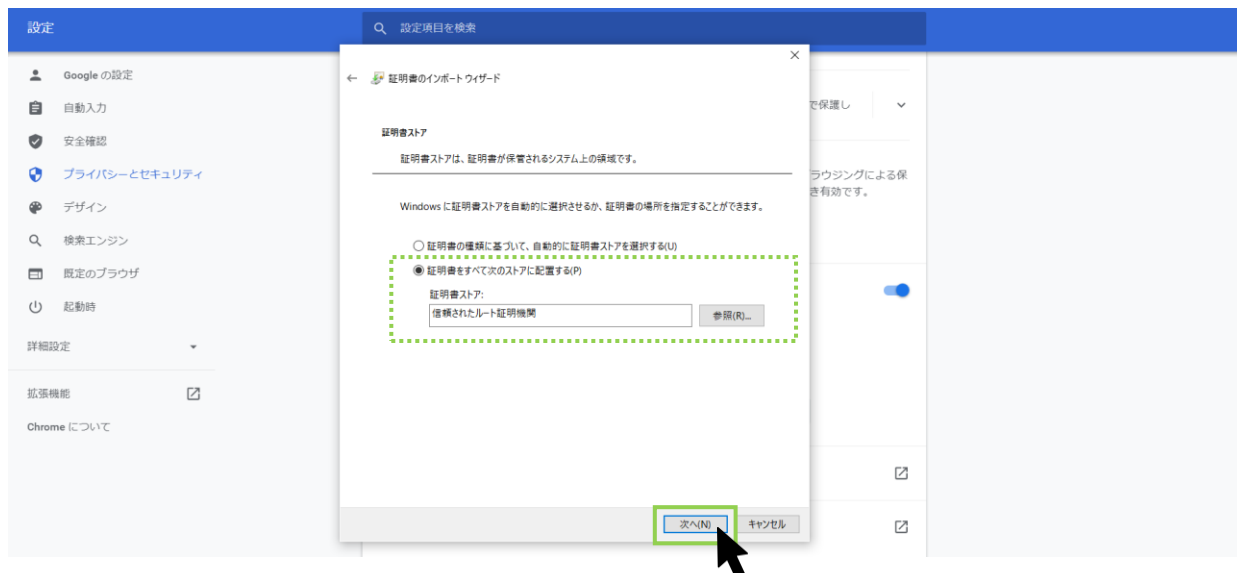
※証明書ファイルが表示されない場合、ファイル種別で「すべてのファイル」を選択して表示されないかご確認ください。



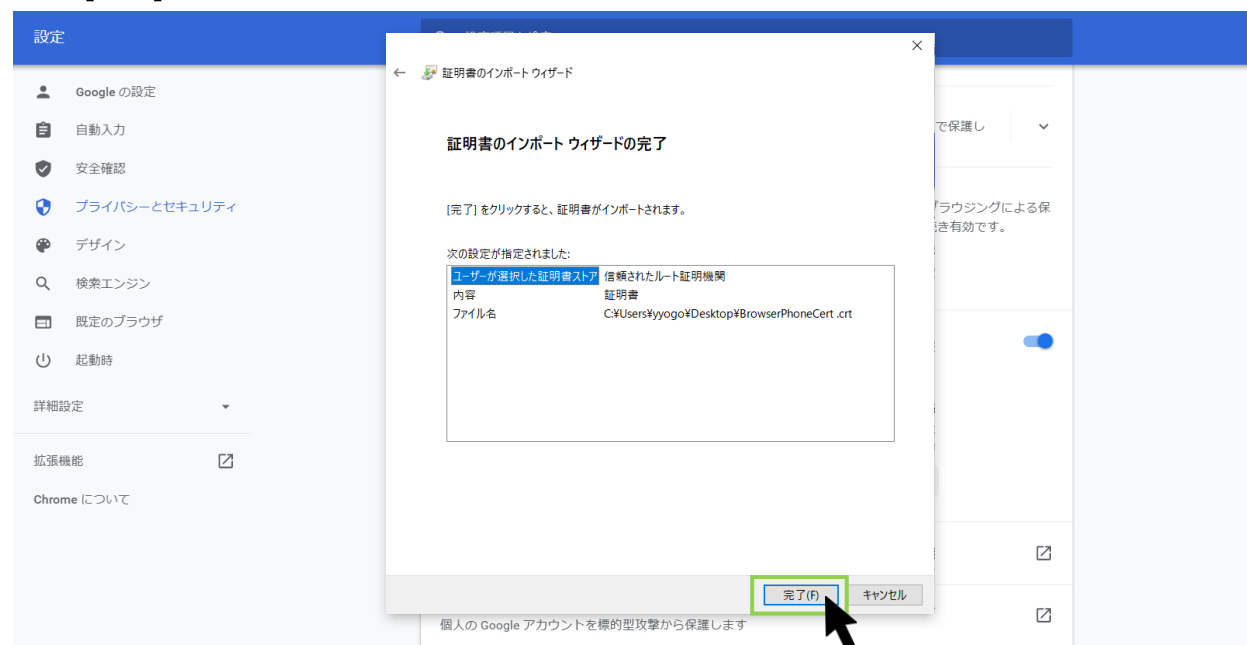
(7) インポートするファイルを選択後、[次へ]をクリックします。



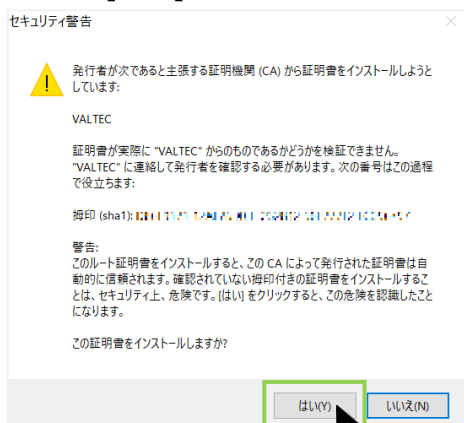
(8) 「信頼されたルート証明機関」が選択された状態で、[次へ]をクリックします。



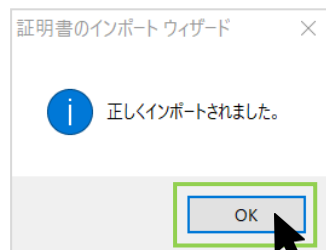
(9) [完了]をクリックします。



(10) [はい]をクリックします。

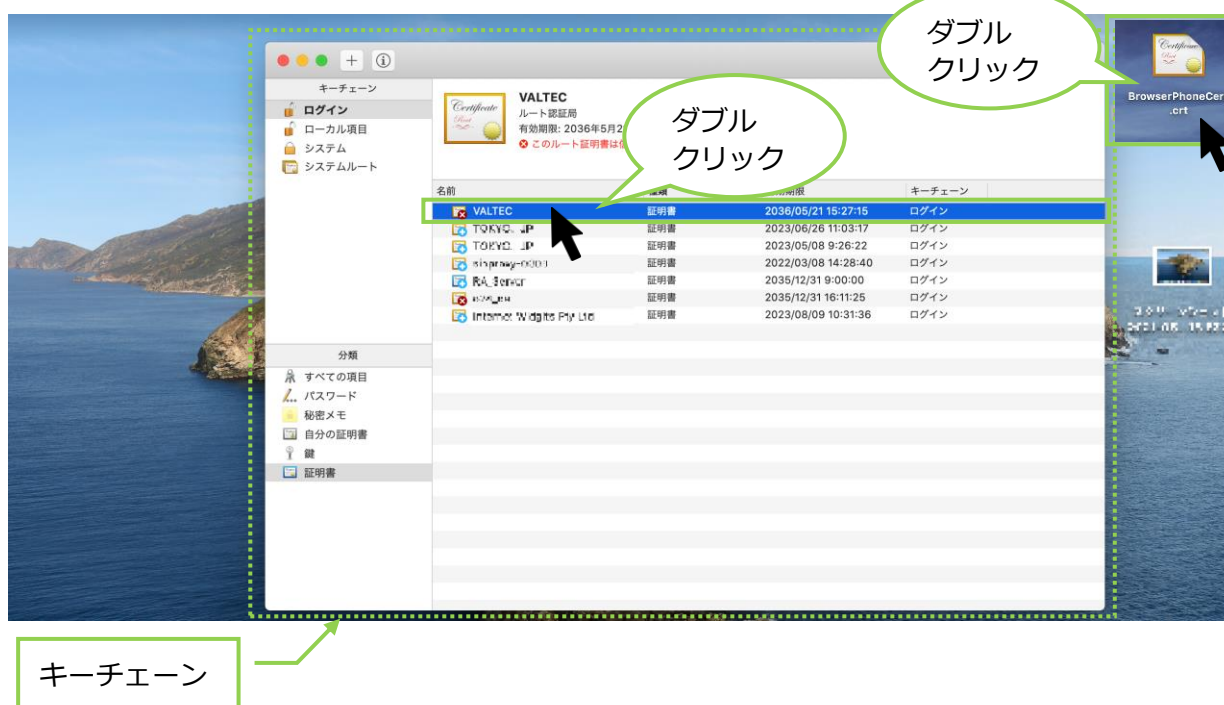


以下のメッセージが表示されたら、
インポート完了です。
[OK]をクリックし画面を閉じてください。

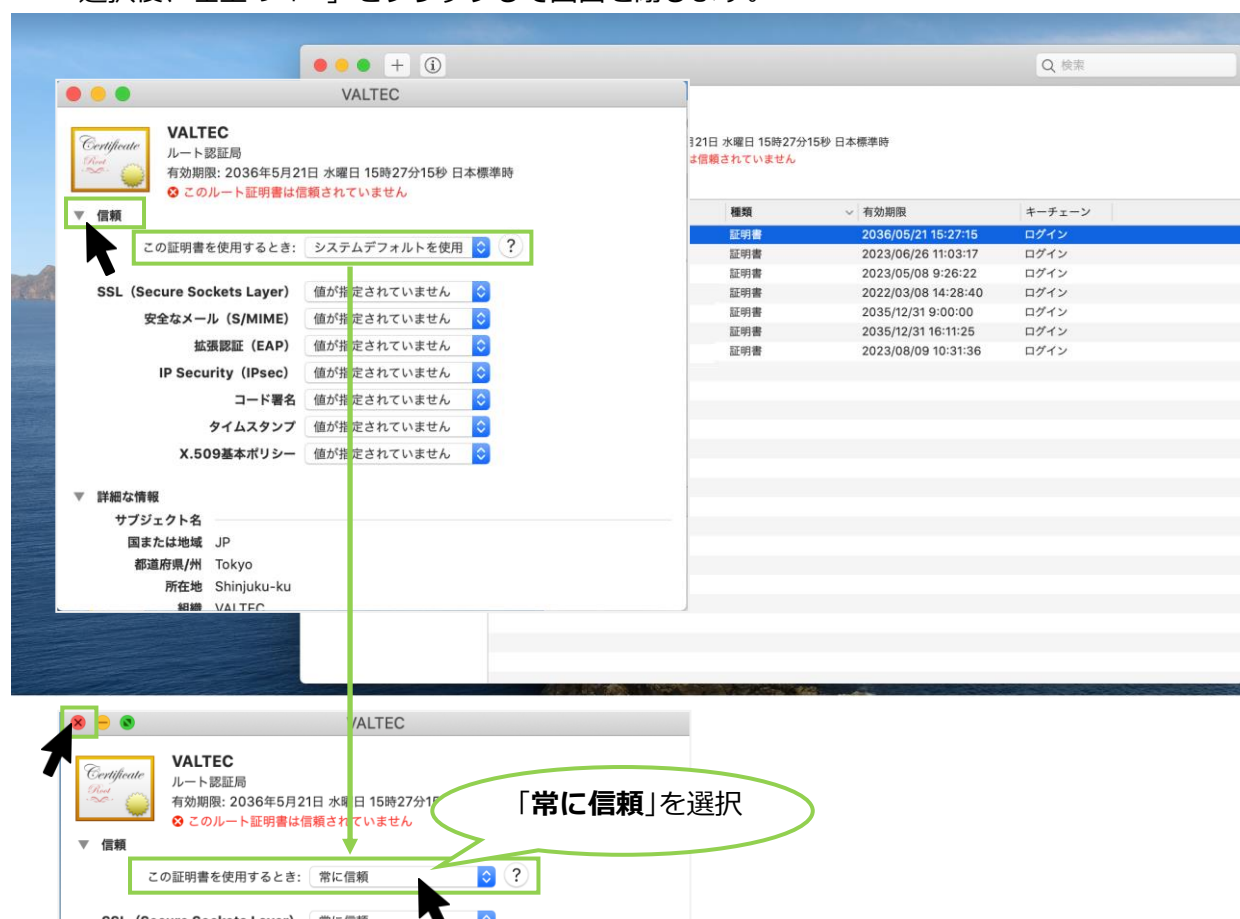


■ 証明書のインポート手順【Mac の場合】

- (1) 証明書ファイル「BrowserPhoneCert.crt」を**ダブルクリック**し、キーチェーンが開いたら、該当の証明書「VALTEC」を**ダブルクリック**します。



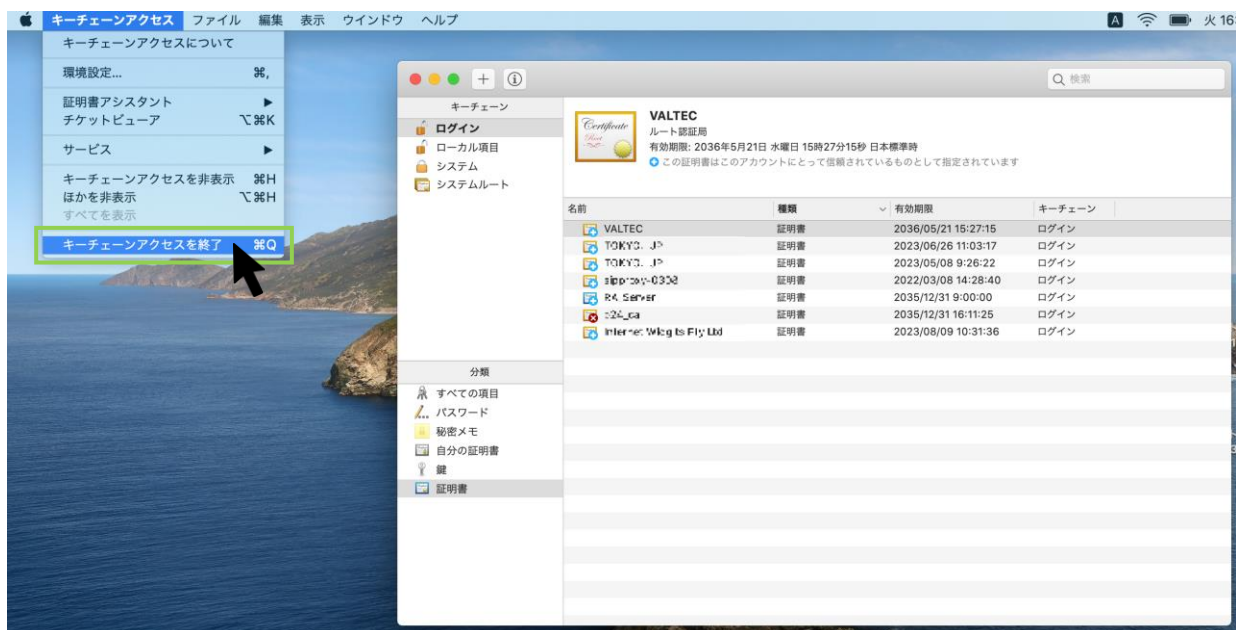
- (2) ダブルクリック後に表示される画面の「▶信頼」をクリックし、「この証明書を使用するとき」項目で、「常に信頼」を選択します。
選択後、左上の「×」をクリックして画面を閉じます。



- (3) 青色の「+」マークは、信頼されている証明書のマークです。
 該当の証明書が青色の「+」マークになっていることを確認してください。



- (4) キーチェーンアクセスを終了してください。



■ 証明書のインポート完了

- 証明書をインストール後、MOT/Browser Phone+の URL を入力し、鍵マークが表示されていることを確認してください。

※URL は、【<https://> (プロキシサーバの IP アドレス)】です。

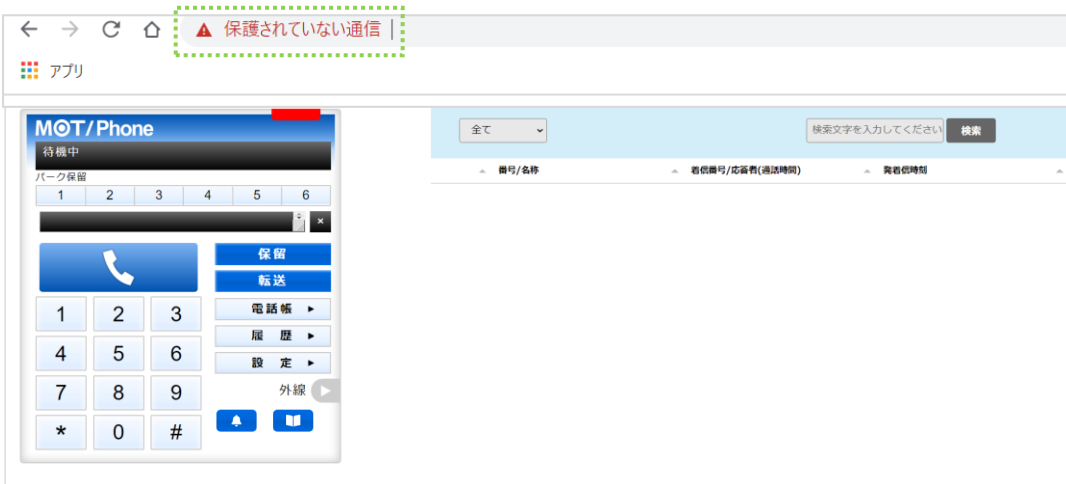
<Mac の場合>

証明書インストール前に、ブラウザ (Google Chrome) を開いていた場合、証明書インストールが反映されないため、インストール後にブラウザを一度閉じて、再起動してから、MOT/Browser Phone+の URL を入力してご確認ください。

- ・ 鍵マークが表示されている場合、ルート証明書のインポートが成功です。
鍵マークをクリックすると、「証明書 (有効)」の表示が確認できます。



- ・ 鍵マークがなく、「保護されていない通信」が表示されている場合、
ルート証明書のインポートが失敗している状態です。
次項の手順に従って、インポートをし直してください。



■ 証明書のインポートに失敗したときは【Windows の場合】

手順 1

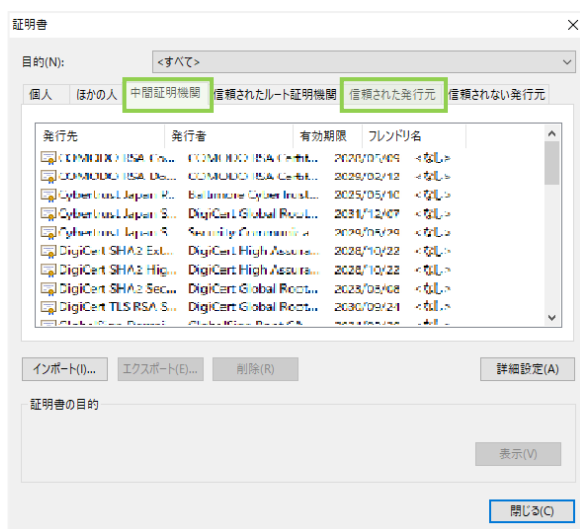
前項の「証明書のインポート手順【Windows の場合】」の（1）～（3）まで進み、「証明書の管理」をクリックした画面を表示します。

手順 2

本来は、「信頼されたルート証明機関」タブにインポートした証明書が入っていますが、失敗している場合、違うタブ内に入っている可能性が高いです。

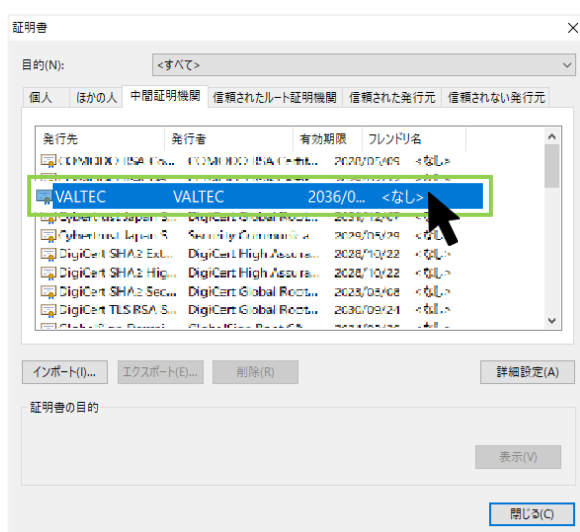
「中間証明機関」や「信頼された発行元」タブなど、「信頼されたルート証明機関」以外のタブに証明書が入っていないか確認をしてください。

証明書の発行先は「VALTEC」です。



手順 3

「信頼されたルート証明機関」以外のタブ内に証明書があったら、証明書を選択した状態で[削除]ボタンをクリックし、証明書の削除処理を行います。



手順 4

削除後、もう一度、「証明書のインポート手順【Windows の場合】」の（1）からインポート処理をやり直してください。

2-2. アカウントの設定

- 「設定」画面でご利用のアカウント情報を入力します。

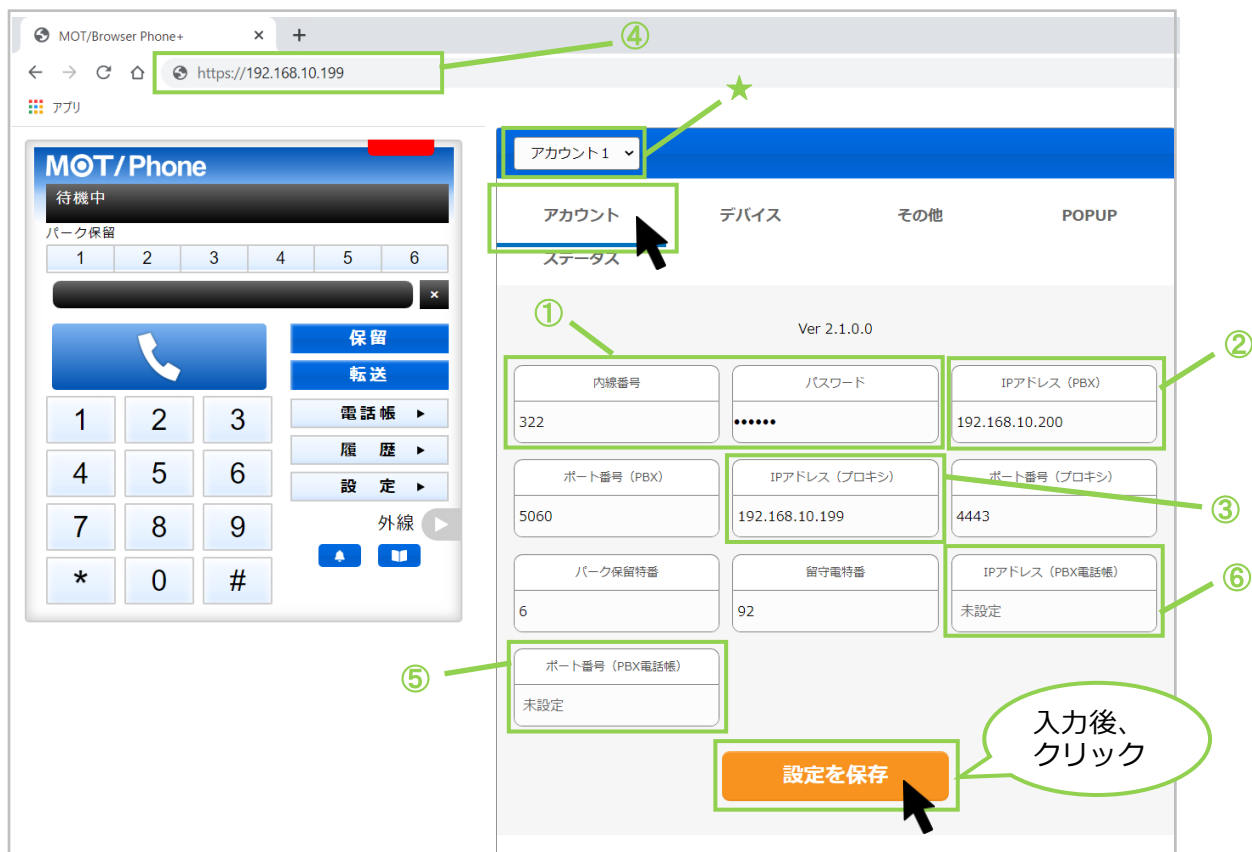


ご利用のアカウント情報、IP アドレスについては、ご利用のお客様によって異なります。
情報は、管理者にお問い合わせください。

- (1) URL を入力後、表示される MOT/Browser Phone+の[設定▶]ボタンをクリックします。



- (2) 「アカウント」タブを表示し、ご利用になる**内線番号**、**パスワード**と、**プロキシサーバーの IP アドレス**、**MOT/PBX の IP アドレス**の情報を入力します。
入力後、[設定を保存]ボタンをクリックします。





MOT/Browser Phone をご利用になる環境が、社内環境か社外環境かで、URL と「IP アドレス（プロキシ）」に入力する内容が変わりますので、ご注意ください。

以下、アカウント情報の入力項目です。

※①～④は、必須項目です。

※⑤⑥は、**PBX 電話帳（全員で共有できる電話帳）**を利用する場合に入力が必要です。

PBX 電話帳は、MOT/Browser Phone+を社内環境で利用する場合のみ利用可能です。

社外環境で利用する場合、PBX 電話帳は利用できませんのでご注意ください。

	社内環境でご利用になる場合	社外環境でご利用になる場合
①内線番号、パスワード	以下を入力します。 ・内線番号： 内線番号 ・パスワード： 内線パスワード ★MOT/TEL をご利用のお客様は、 以下を入力します。 ・アカウント番号： テナント番号+内線番号 （例：テナント番号が 7777、内線番号が 301 の場合 = 7777301 を入力） ・パスワード： 内線パスワード	同左
②IP アドレス (PBX)	MOT/PBX の ローカル IP アドレス を入力します。 ★MOT/TEL をご利用のお客様は、 MOT/TEL 設定情報シートに記載のある ログイン URL（内線番号登録用サイト URL）のドメイン を入力します。 （例：https://c07.mot-net.com の場合 = c07.mot-net.com を入力）	同左
③IP アドレス (プロキシ)	プロキシサーバーの IP アドレス を入力します。	WAN 側のグローバル IP アドレス を入力します。 ※お客様の回線環境によって、異なります。
④URL	「https://***.***.***」の赤字部分は、「③ IP アドレス (SIP)」と同じアドレス (プロキシサーバーの IP アドレス) を入力します。	「https://***.***.***」の赤字部分は、「③ IP アドレス (SIP)」と同じアドレス (WAN 側のグローバル IP アドレス) を入力します。
⑤ポート番号 (PBX 電話帳)	18090 を入力します。	同左
⑥IP アドレス (PBX 電話帳)	「②IP アドレス (PBX)」と同じ MOT/PBX のローカル IP アドレス を入力します。	同左

★「アカウント」項目は、「アカウント 1」と「アカウント 2」がありますが、通常は、「アカウント 1」を選択したまま、登録してください。

「アカウント」項目の詳細は、「[アカウントを切り替えて利用する](#)」ページをご参照ください。



社内環境と社外環境で、切り替えて利用する頻度が高い場合は、それぞれの設定状態をブックマークに登録しておくことで、すぐに切り替えて利用することができます。

- (3) [設定を保存]ボタンをクリック後、MOT/Browser Phone+のブラウザ画面を更新してください。
更新することで、設定内容が反映されます。
※更新は、ブラウザ画面の  で処理を行ってください。
キーボードの Ctrl+R ボタン と F5 ボタンでは更新が行えませんのでご注意ください。
ランプが赤⇒緑になっていたら設定内容の登録成功で、電話を利用できる状態です。

[更新前]



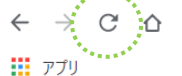
-  クリック後に表示されるメッセージで
[再読み込み]をクリックします。

[更新後]



ランプが赤の場合、以下の問題が考えられます。

- ・アカウント情報（内線番号、パスワード、IP アドレス）の誤入力
- ・インターネットが繋がっていない（インターネットが繋がっている状態が利用条件です）
- ・[設定を保存]ボタンをクリック後、リロード（更新）していない
リロード（更新）は、ブラウザ画面左上にある  をクリックすることで、処理が行えます。



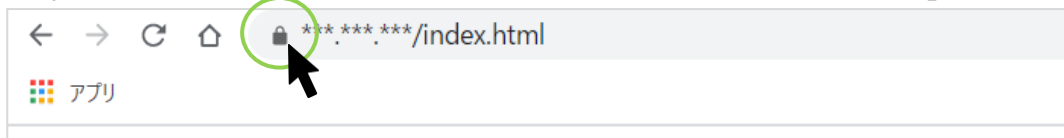
※証明書のインポートが失敗した状態で URL を入力してログインすると、以下の表示が出ます。



2-3. マイク、音声、通知の許可設定

■ マイク、音声を許可し、電話機能を利用可能にします。

(1) URL の鍵マークをクリックし、表示された画面で「サイトの設定」を選択します。



※以下の手順でも、次項 (2) 画面を表示できます。
Google Chrome の右上の  設定ボタン
> 「設定」
> プライバシーとセキュリティ
> サイトの設定
⇒ サイトを選択

(2) マイク、音声を「許可」状態にします。

※マイク、音声を[許可]状態にしていない場合、
電話機能を正常に利用することができません。必ず「許可」にしてください。



■通知を許可すると、着信時に着信画面を表示します。

(3) 通知を「許可」状態にすることで、画面右下に着信時に「着信通知」を表示します。
通知を「ブロック」にすると、表示しません。



2-4. デバイス設定

■「設定」画面での音声出力/入力デバイス設定を行います。

音声出力/入力デバイスとは、MOT/Browser Phone+の音声出力/入力を行う接続機器です。
PC に接続するイヤホンなどを正常に利用できるよう、設定を行います。

(1) [設定▶]ボタンをクリック後、「デバイス」タブを表示し、ご利用になるデバイスを選択します。



①音声出力デバイス/音声入力デバイス：音声の入力、出力を行う規定デバイスを利用します。

②鳴動デバイス：着信時に鳴らす規定デバイスを利用します。

※既定のデバイスとして認識したもののみ、利用可能です。

既定デバイス以外の選択状態の保存は、今後予定としている追加機能となりますので、現バージョンではご利用いただけません。

2-5. 電話帳の利用

■電話帳について

電話帳に連絡先を登録することで、電話帳からの発信と、着信した際に登録名を表示させることができます。

電話帳が未登録でも、番号の手入力で電話を掛けることは可能です。必要に応じてご利用ください。

電話帳は、全員で共通利用できる「PBX 電話帳」と、アカウント単体で利用できる「個別電話帳」の 2 通りございます。

	説明	MOT/Browser Phone+での操作
PBX 電話帳	全員で共有できる電話帳です。 1.管理者が、MOT/PBX のユーザー管理画面で電話帳データを登録し、MOT/Browser Phone+に情報を反映させて利用します。 電話帳は 3000 件まで登録できます。 2.PBX 電話帳の表示順は、アイウエオ順（フリガナ）で表示します。 3.利用するには、 設定 > アカウント > 「ポート番号 (PBX 電話帳)」 、 「IP アドレス (PBX 電話帳)」 の入力が必要です。 入力がある場合、電話帳画面で「PBX 電話帳」を選択すると、PBX 電話帳の情報を表示します。	電話帳の閲覧のみ可能 連絡先の登録、編集、削除は不可
個別電話帳	個人のアドレス帳として利用する電話帳です。 電話帳は 100 件まで登録できます。	自身の電話帳のみ閲覧、 および連絡先の登録、編集、 削除が可能

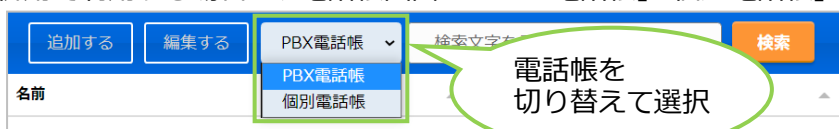


PBX 電話帳ご利用の注意点

- ・ PBX 電話帳は、MOT/TEL クラウド（050 番号利用/外線ゲートウェイ設置）に対応しておりません。
MOT/TEL クラウドをご利用のお客様は、「個別電話帳」をご利用ください。
- ・ PBX 電話帳は、MOT/Browser Phone+を社内環境で利用する場合のみ利用可能です。
社外環境で利用する場合、PBX 電話帳は利用できませんのでご注意ください。
- ・ MOT/PBX のユーザー管理画面側の電話帳データの最新情報を取得する場合は、MOT/Browser Phone+の起動、または更新を行ってください。
- ・ [証明書](#)のインポートが失敗した状態の場合、PBX 電話帳は利用できません。

「PBX 電話帳」と「個別電話帳」は併用利用が可能です。

併用で利用する場合は、電話帳画面の「PBX 電話帳」「個別電話帳」の選択を切り替えてご利用ください。



■連絡先を登録する

個人のアドレス帳として利用する「個別電話帳」に、内線/外線番号を連絡先として登録します。

※「PBX 電話帳」は、MOT/Browser Phone+側で登録、編集、削除することはできません。

(1) [電話帳▶]をクリックし、画面右側に電話帳画面を開きます。

画面上の電話帳選択の箇所では、[個別電話帳]を選択します。



(2) [編集する]をクリック後、[追加する]をクリックすると、連絡先を入力するための行を表示します。

※「PBX 電話帳」は、MOT/Browser Phone+側で登録できないため、「PBX 電話帳」選択時は、[編集する]、[追加する]ボタンはクリックできません。



- (3) 名前、カナ、電話番号の各項目をクリックして文字入力できる状態にし、登録したい連絡先（名前、カナ、電話番号）を入力します。

※「電話番号」は、必ず半角数字で入力してください。

The screenshot shows the top navigation bar with buttons: 追加する (Add), 編集を終了する (End Edit), 個別電話帳 (Individual Phonebook), and a search input field. Below the bar, the contact entry form is displayed with columns: 名前 (Name), カナ (Kana), and 電話番号 (Phone Number). The 名前 column contains the text "オフィス花子" (Ofisu Hanako). A green callout bubble points to the 名前 column with the text "連絡先を入力" (Enter contact). Another green callout bubble points to the 電話番号 column with the text "半角数字で、番号を入力" (Enter number with half-width digits). A red 削除 (Delete) button is visible next to the entered name.

- (4) 続けて連絡先を追加する場合は、[追加する]をクリックすると、入力行が追加で表示します。

The screenshot shows the same interface as before, but with the 追加する (Add) button highlighted by a green box and a mouse cursor. Below the first contact row, a new empty row is shown, outlined with a green dashed border. A green callout bubble points to this new row with the text "連絡先を入力する行が追加" (Add row for entering contact). The red 削除 (Delete) button is visible next to the first contact row.

- (5) 連絡先を入力後、[編集を終了する]をクリックし、入力した内容を保存します。

※名前、カナ、電話番号のすべての項目が空白でも、空白のまま内容を保存できます。

内容が入力されているかご確認のうえ、入力内容の保存をお願いいたします。

The screenshot shows the same interface as before, but with the 編集を終了する (End Edit) button highlighted by a green box and a mouse cursor. Below the navigation bar, the contact list is displayed with columns: 名前 (Name), カナ (Kana), and 電話番号 (Phone Number). The list contains two contact rows. The first row has the name "オフィス花子" (Ofisu Hanako), kana "オフィスハナコ" (Ofisu Hanako), and phone number "7966". The second row has the name "オフィス太郎 (本社内線/総務部)" (Ofisu Taro (In-house line/General Affairs)), kana "オフィスタロウ" (Ofisu Tarou), and phone number "9220". Each row has a red 削除 (Delete) button next to it.

- (6)  マークが表示されたら、保存完了です。  をクリックすると、その連絡先に発信できます。
詳細は、「[電話帳から番号を選択して発信する](#)」ページをご参照ください。



名前		
オフィス太郎 (本社内線/総務部)		9220
オフィス花子		7966

■連絡先を検索する

電話帳の連絡先は、検索が行えます。

(1) 検索対象の電話帳を選択します。

※アカウント設定で、「ポート番号 (PBX 電話帳)」 「IP アドレス (PBX 電話帳)」 の設定をしている場合、「PBX 電話帳」 選択時に、PBX 電話帳を表示します。

The screenshot shows the top section of the contact management interface. It includes buttons for '追加する' (Add), '編集する' (Edit), and '検索' (Search). A dropdown menu is open, showing 'PBX電話帳' (PBX Phonebook) and '個別電話帳' (Individual Phonebook). A callout bubble points to the dropdown with the text '検索対象の電話帳を選択' (Select the search target phonebook). The main table below shows two contacts: 'オフィス太郎 (本社内線/総務部)' with phone number '9220' and 'オフィス花子' with phone number '7966'.

(2) 検索項目に、検索したい文字を入力し、[検索]ボタンをクリックします。

The screenshot shows the same interface as before, but now the search term '花子' (Hanako) is entered in the search input field. A callout bubble points to the input field with the text '入力' (Input). The '検索' (Search) button is highlighted with a red box and a red arrow. The main table below shows the same two contacts.

(3) 該当の連絡先を抽出して表示します。

The screenshot shows the search results for the term '花子'. The '検索' (Search) button is still highlighted. The main table below shows only one contact: 'オフィス花子' with phone number '7966'. A callout bubble points to the table with the text '検索結果を表示' (Display search results).

■連絡先を編集、削除する

「個別電話帳」の連絡先は、編集・削除が行えます。

※「PBX 電話帳」は、MOT/Browser Phone+側で登録、編集、削除することはできません。

- (1) 電話帳選択の箇所では「個別電話帳」を選択し、[編集する]をクリックすると、編集または削除が可能な状態になります。

※「PBX 電話帳」は、MOT/Browser Phone+側で登録できないため、「PBX 電話帳」選択時は、[編集する]、[追加する]ボタンはクリックできません。

The screenshot shows a web interface for managing contacts. At the top, there are buttons for '追加する' (Add), '編集する' (Edit), and a dropdown menu set to '個別電話帳' (Individual Phonebook). A search bar with the placeholder text '検索文字を入力してください' (Please enter search text) is also present. Below these is a table of contacts. The '編集する' button is highlighted with a green box and a mouse cursor. A callout bubble points to the '個別電話帳' dropdown with the text '「個別電話帳」を選択' (Select 'Individual Phonebook').

名前	電話番号
オフィス太郎 (本社内線/総務部)	9220
オフィス花子	7966



削除 ボタンが表示されたら、編集または削除が行える状態です。

①編集の場合：内容を編集します。

②削除の場合：**削除** をクリックします。

The screenshot shows the same contact management interface, but now the '編集を終了する' (End Edit) button is visible instead of '編集する'. The '削除' (Delete) button is highlighted with a green box for the first contact. A callout bubble points to the '削除' button with the text '②削除 クリックし、削除' (Click ② Delete and delete). Another callout bubble points to the first contact row with the text '①編集 編集したい箇所を編集' (Click ① Edit to edit the desired location).

名前	カナ	電話番号
オフィス太郎 (本社内線/総務部)	オフィスタロウ	9220
オフィス花子	オフィスハナコ	7966

(2) ①の編集、②の削除後、[編集を終了する]をクリックすることで、編集した内容、または削除内容が保存されます。



- ・ [編集を終了する]をクリックしないと、登録・編集・削除した内容が保存されませんので、ご注意ください。
- ・ 登録、更新、削除をしたあとは、必ずブラウザ画面を更新してください。
更新しないと、内容が反映されません。

3. 基本の操作方法

3-1. MOT/Browser Phone+の各ボタンの名称/機能説明



項目	機能説明
① サーバ登録状態	サーバの登録状態をランプの色で表示します。 ・ 緑ランプ：サーバ登録成功（通話可能状態） ・ 赤ランプ：サーバ登録失敗（通話不可状態）
② ステータス表示	待機中・着信中・通話中など、状態を表示します。
③ パーク保留ボタン	通話をパーク保留状態にします。 ※パーク保留とは、複数の電話機で保留ボタンを共有できる機能です。
④ ダイヤル番号入力欄	テンキーで入力した番号を表示します。PCのキーボードでも入力可能です。右側の「×」をクリックすると、入力した文字を削除できます。
⑤ 通話ボタン	・ テンキーで番号を入力した後、クリックことで発信します。 ・ 着信中にクリックすることで、電話に出ることができます。
⑥ 通話切断ボタン	着信中、通話中に表示されます。クリックすることで通話を切断します。
⑦ テンキー	1～0、*、# ボタンをクリックし、発信先の番号を入力します。
⑧ 保留	通話を保留状態にします。
⑨ 転送	保留状態にしている通話を、取り次ぎ相手に転送します。
⑩ 電話帳	電話帳を表示します。連絡先の登録や、電話帳から発信することが可能です。
⑪ 履歴	通話履歴を表示します。履歴から発信することが可能です。
⑫ 設定	設定画面を表示します。アカウントや POPUP 設定が行えます。
⑬ 外線▶	外線パッドを表示します。 詳細については「 外線パッドを利用する 」ページをご参照ください。

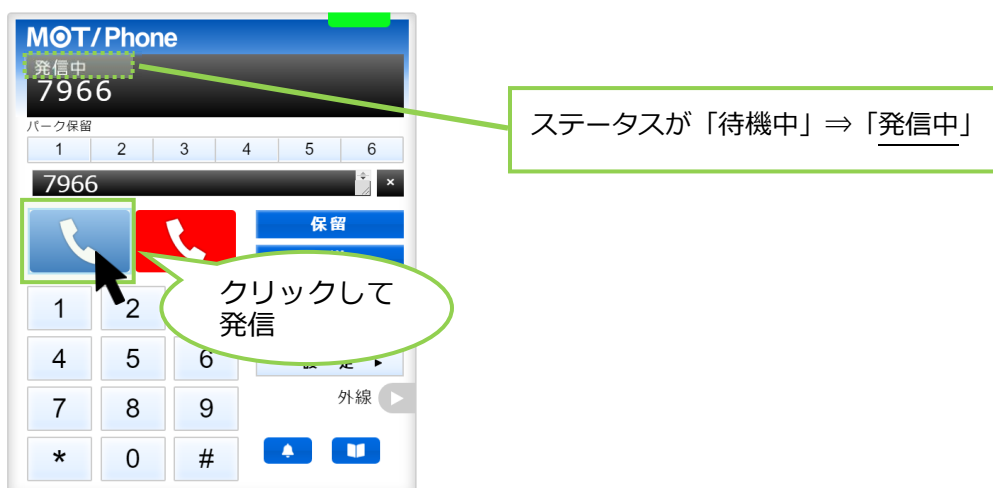
3-2. 発信～切断する

■ 番号を入力して発信する

(1) MOT/Browser Phone+のテンキー、または PC のキーボードで発信先番号を入力します。



(2) 発信先番号を入力したら、 をクリックすることで発信します。
発信中の状態になると、ステータスが「発信中」となります。



(3) 相手が応答すると、ステータスが「通話中」になります。



■電話帳から番号を選択して発信する

電話帳から発信する場合、事前に PBX 電話帳の設定、または個別電話帳の登録が必要です。
電話帳の詳細は「[電話帳について](#)」ページをご参照ください。

(1) [電話帳▶]をクリックし、電話帳を開きます。

利用する電話帳を選択して[検索]ボタンをクリックし、発信したい連絡先のをクリックします。



(2) 「〇〇〇に発信しますか？」のメッセージが表示されます。

「はい」をクリックすると、選択した連絡先に発信します。



■履歴から番号を選択して発信する

履歴の詳細については「履歴画面」ページをご参照ください。

- (1) [履歴▶]をクリックし、履歴画面を開きます。
発信したい連絡先の履歴をクリックします。



- (2) 「〇〇〇に発信しますか？」のメッセージが表示されます。
「はい」をクリックすると、選択した連絡先に発信します。



■通話を切断する

- (1)  をクリックし、通話を終了します。
ステータスは、「待機中」に戻ります。



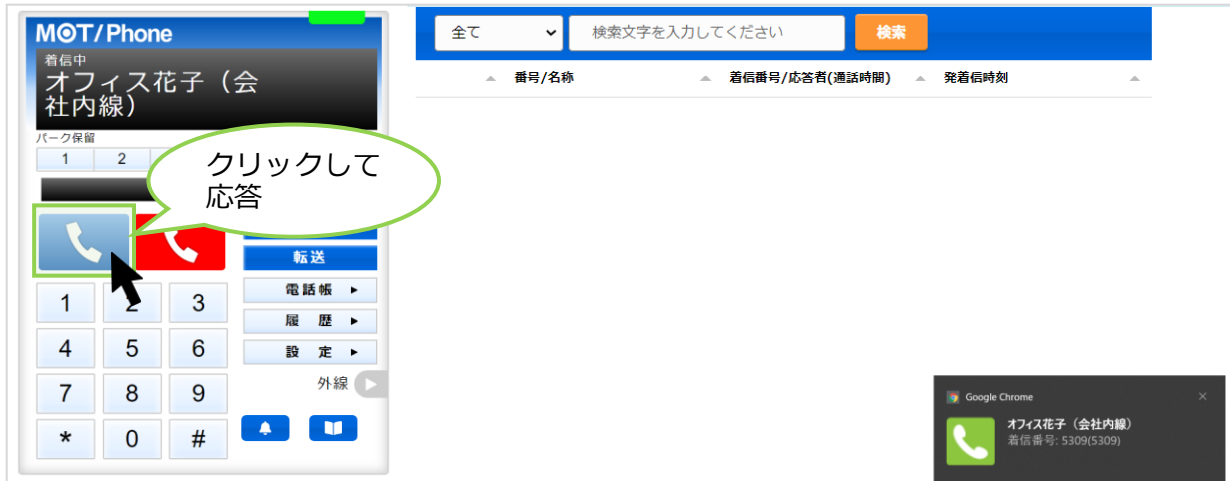
ステータスが「通話中」⇒「待機中」

3-3. 着信～保留・転送する

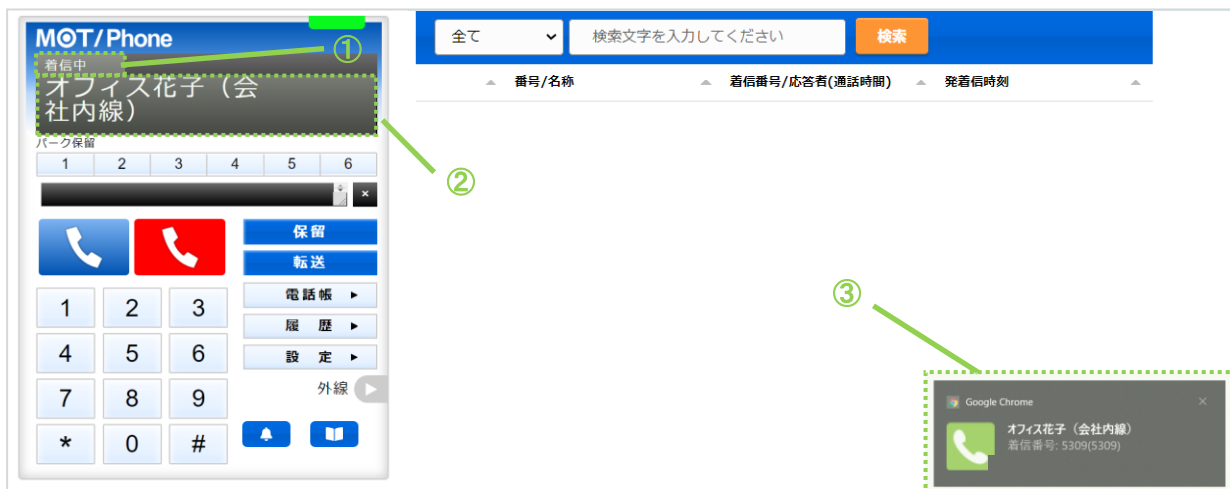
■着信時に電話に出る

(1) 着信すると、 と  の2つのボタンが表示状態になります。

 をクリックして、電話に応答します。



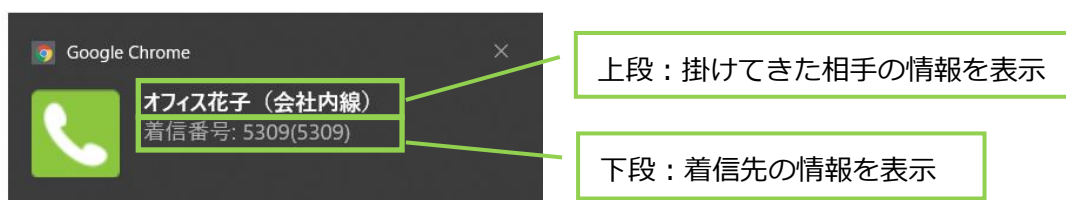
※以下、着信時の画面説明



①ステータス：「待機中」⇒「着信中」に変わります。

②ディスプレイ表示：掛けてきた相手の情報を表示します。誰から掛けてきた電話か、判断ができます。
電話帳に登録がある場合は登録している名前、登録がない場合は番号が出ます。

③着信通知：着信時に、相手の情報と着信先の番号を画面右下に通知を表示します。
電話帳に登録がある場合は、登録している名前、登録がない場合は、番号が出ます。



※上記の場合は、オフィス花子さん（掛けてきた相手）から、内線 5309 宛（着信先）に電話を掛けてきている状態です。

■通話中の電話を保留にする

<通話中の状態>

- (2) 通話中の状態で **保留** をクリックすると、保留音が流れて、保留状態になります。
ステータスが「保留中」となり、保留ボタンが黄色になります。



ステータスが「通話中」⇒「保留中」

「保留中」から「通話中」に戻したい場合は、**保留** をクリックすると、通話中に戻ります。

■ 保留中の電話を転送する

転送方法は、「転送先の内線番号を入力」「電話帳から転送先を選択」の2通りございます。

・ 転送先の内線番号を入力して転送

<保留中の状態>

(3) 保留中の状態で、電話を転送する相手の内線番号を入力します。

番号を入力後、**転送** をクリックすると、転送相手をコールします。



転送相手を呼び出している間は、
ステータスが「保留中」⇒「発信中」となります。

(4) 転送相手が応答すると、ステータスが「通話中」に変わります。

① **転送を実行する場合**：**転送実行** をクリックすることで、転送が実行されます。

② **転送を実行しない場合**：**電話帳** をクリックすることで、転送相手の呼び出しをストップします。

その後、**保留** をクリックすることで、保留中の相手の通話に戻ります。



・電話帳から転送先を選択して転送

<保留中の状態>

(3) 保留中の状態で、**電話帳** をクリックし、画面右側に電話帳を表示します。

電話帳から転送先の  をクリックし、発信画面で「はい」をクリックすると転送相手をコールします。



(4) 転送相手が応答すると、ステータスが「通話中」に変わります。

① **転送を実行する場合** : **転送実行** をクリックすることで、転送が実行されます。

② **転送を実行しない場合** :  をクリックすることで、転送相手の呼び出しをストップします。

その後、**保留** をクリックすることで、保留中の相手の通話に戻ります。



3-4. 着信～パーク保留・転送する

■通話中の電話をパーク保留にする

パーク保留とは、複数の電話機で保留ボタンを共有できる機能です。

パーク保留ボタンで保留状態にしたあと、「〇〇さん、1 番にお電話です。」と伝えることで、転送処理を行うことなく、取り次ぐことが可能です。

<通話中の状態>

- (1) 通話中の状態で、空いているパーク保留ボタン 1～6 のいずれかをクリックすると、クリックしたパーク保留ボタンが黄色になり、通常の保留と同様、相手には保留音が流れて、保留状態になります。



パーク保留状態にしたら、取り次ぎ相手にパーク保留番号を伝えます。

「〇〇さん、1 番にお電話です」

■パーク保留中の電話に出る

- (2) 取り次ぎ相手は、自身の MOTO/BROWSFR PHONE+ で、伝えられたパーク保留ボタン (黄色の状態)  2 3 4 5 6 をクリックし、保留中の電話に出ます。

※パーク保留は、複数の電話機で保留ボタンを共有できる機能なので、誰かがパーク保留ボタンで保留にすると、共有しているグループ全員のパーク保留ボタンが黄色になり、保留が取れる状態となります。

伝えられたパーク保留ボタンの番号以外をクリックすると、違う電話に出てしまうため、複数のパーク保留ボタンが黄色になっている場合はご注意ください。

取り次いだ相手が出ることができず、通話に戻りたい場合も、

同様にパーク保留ボタン  2 3 4 5 6 をクリックすることで、通話に戻ることができます。

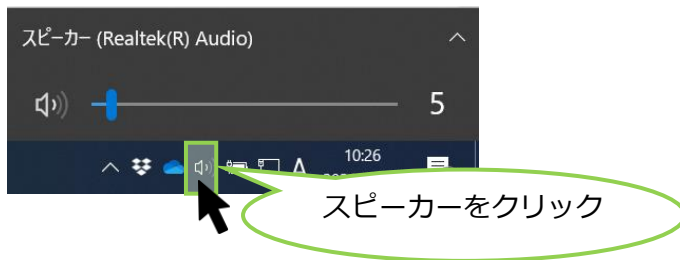
3-5. 受話音量を調整する

受話音量の調整は、ご利用の PC 本体、または音声デバイスでの調整となります。
音量とマイクを有効にして通話が聞こえる状態にご調整ください。

■ PC 本体

<Windows>

① PC 本体の音量を調整する

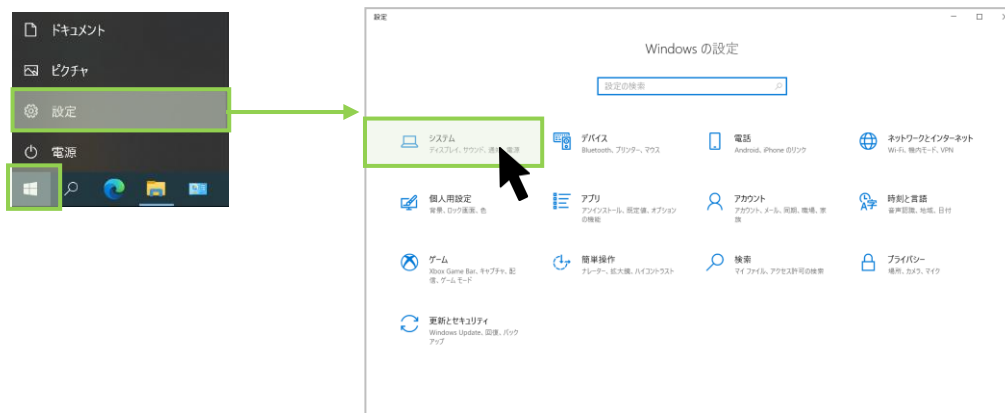


② Google Chrome のアプリ音量を調整する

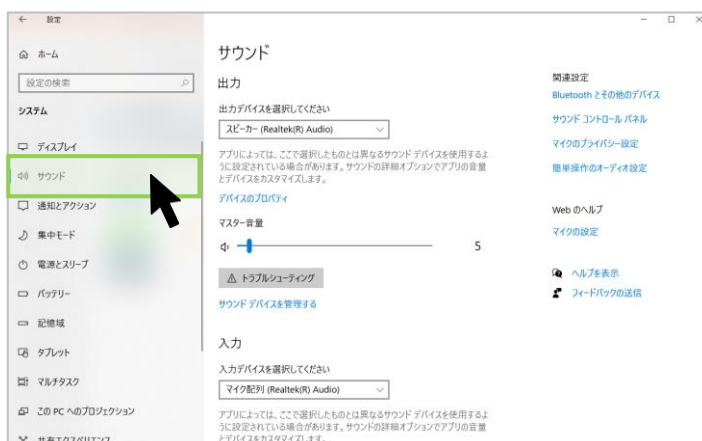
上項①で調整しても受話音量が聞こえない場合は、アプリごとの音量調整をお試しください。

※以下、Windows10 の場合

- (1) PC 画面左下の「スタート」をクリック後、「設定」を選択し、「Windows の設定」画面にある「システム」をクリックします。



- (2) 画面左側のメニューから「サウンド」をクリックします。



(3) 画面下にスクロールし、「アプリの音量とデバイスの設定」をクリックします。



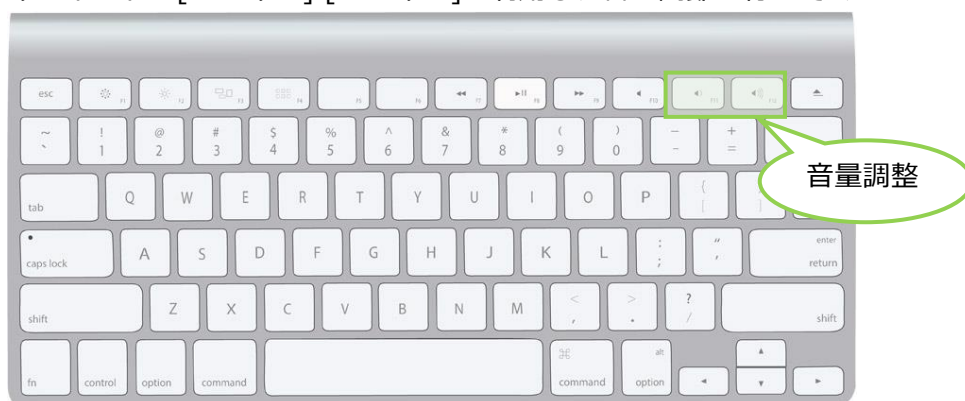
※アプリ欄には、起動中で音声の使用が可能なアプリが表示されます。

下記のように「Google Chrome」の表示がない場合は、本サービス（Browser Phone+）が Google Chrome で起動しているか確認のうえ、本サービス（Browser Phone+）で、電話の発着信の動作を行ってから、再度「アプリの音量とデバイスの設定」を開いてください。



<Mac>

キーボードの[F11 キー] [F12 キー]を利用し、音量調節を行ってください。



※音が聞こえない場合、以下もご確認ください。

- ・PC 本体の「サウンド」画面で、ご利用のデバイスが有効になっているかご確認ください。
- ・ご利用の音声デバイスに、コントローラーがついている場合がございます。
コントローラーがついている場合は、マイクのオン/オフや、音量の調整をコントローラー側でもご確認ください。

4.履歴画面

履歴画面では、MOT/Browser Phone+を利用した履歴を確認することができます。

通話の履歴だけでなく、不在や拒否履歴も確認できます。

また、履歴から電話を発信することも可能です。履歴からの発信方法は「履歴から番号を選択して発信する」ページをご参照ください。

※ブラウザを立ち上げた状態時の履歴のみ、履歴画面に表示されます。

4-1. 履歴を一覧表示する

[履歴▶]をクリックすると、履歴画面が表示されます。

履歴は、最大 100 件まで表示します。



◆履歴画面の各項目

※名前の表示は、電話帳に登録している場合のみ表示されます。

項目名	説明
番号/名称	発信の場合は、電話を掛けた相手の番号と名前を表示します。 着信の場合は、電話を掛けてきた相手の番号と名前を表示します。 ※「PBX 電話帳」、「個別電話帳」どちらにも登録されている番号の場合、「個別電話帳」に登録されている名称を優先して表示します。
着信番号/応答者 (通話時間)	電話に出た応答者の名前と、通話時間を表示します。 電話に出なかったなど通話をしなかった場合は、通話時間の代わりに「キャンセル」と表示します。
発信時刻	履歴の日付、時刻を表示します。

◆履歴の種類

表示アイコン	説明
発信	電話を掛けた発信履歴です。
着信	電話が掛かってきた着信履歴です。
不在	着信時に電話に出なかった履歴です。
拒否	着信時に  をクリックし、応答を拒否した履歴です。

4-2. 履歴から検索する

■履歴の種類から、検索する

発信、着信、不在、拒否の履歴の種類を絞って、検索することができます。
検索したい履歴の種類を選択し、[検索]ボタンをクリックします。

MOT/Phone
待機中
5030
パーク保留
1 2 3 4 5 6
保留
転送
電話帳
履歴
設定
外線

全て
発信
着信
不在
拒否

検索文字を入力してください

検索

選択後、クリック

	番号/名称	発信番号/応答者(通話時間)	発着信時刻
発信	オフィス太郎 (本社内線)	090-1111-7966	15:37:09 2021年06月04日
発信	オフィス花子 (会社内線)	7966	14:13:33 2021年06月04日
不在	株式会社テスト	03-5555-5555 キャンセル	15:26:02 2021年05月25日
着信	株式会社テスト	03-5555-5555 00:00:17	15:22:32 2021年05月25日

■電話番号や名前から、検索する

電話番号、電話帳に登録されている名前から、検索することができます。
検索したい内容を入力し、[検索]ボタンをクリックします。

MOT/Phone
待機中
5030
パーク保留
1 2 3 4 5 6
保留
転送
電話帳
履歴
設定
外線

全て

検索文字を入力してください

検索

入力後、クリック

	番号/名称	発信番号/応答者(通話時間)	発着信時刻
発信	オフィス太郎 (本社内線)	090-1111-7966	15:37:09 2021年06月04日
発信	オフィス花子 (会社内線)	7966	14:13:33 2021年06月04日
発信	オフィス花子 (会社内線)	7966 00:00:00	14:11:52 2021年06月04日
不在	株式会社テスト	03-5555-5555 キャンセル	15:23:28 2021年05月25日
着信	株式会社テスト	03-5555-5555 00:00:17	15:22:32 2021年05月25日

4-3. 履歴の並び順を変更する

各項目を対象に、並べ替えて表示することが可能です。

並べ替えをしたい項目の  をクリックすると、昇順/降順に並び順が変わります。

初期の並び順に戻したい場合は、画面を更新してください。



	番号/名称	着信番号/応答者(通話時間)	発着信時刻
発信	オフィス太郎 (本社内線/総務部) 9220	00:00:02	15:37:09 2021年06月04日
発信	オフィス花子 (会社内線) 7966	00:00:00	14:13:33 2021年06月04日
発信	オフィス花子 (会社内線) 7966	00:00:00	14:11:52 2021年06月04日
不在	株式会社テスト 090181-XXXX	03:55:00:00 キャンセル	15:23:28 2021年05月25日
着信	株式会社テスト 090181-XXXX	03:55:00:00 00:00:17	15:22:32 2021年05月25日

5. POPUP・CTI 連動設定・操作方法

POPUP・CTI 連動設定を行うことで、MOT/Browser Phone+の画面右側に着信情報画面を自動表示することができます。

また、MOT/Browser Phone+とは別ブラウザで、連携先の顧客情報を表示することができます。

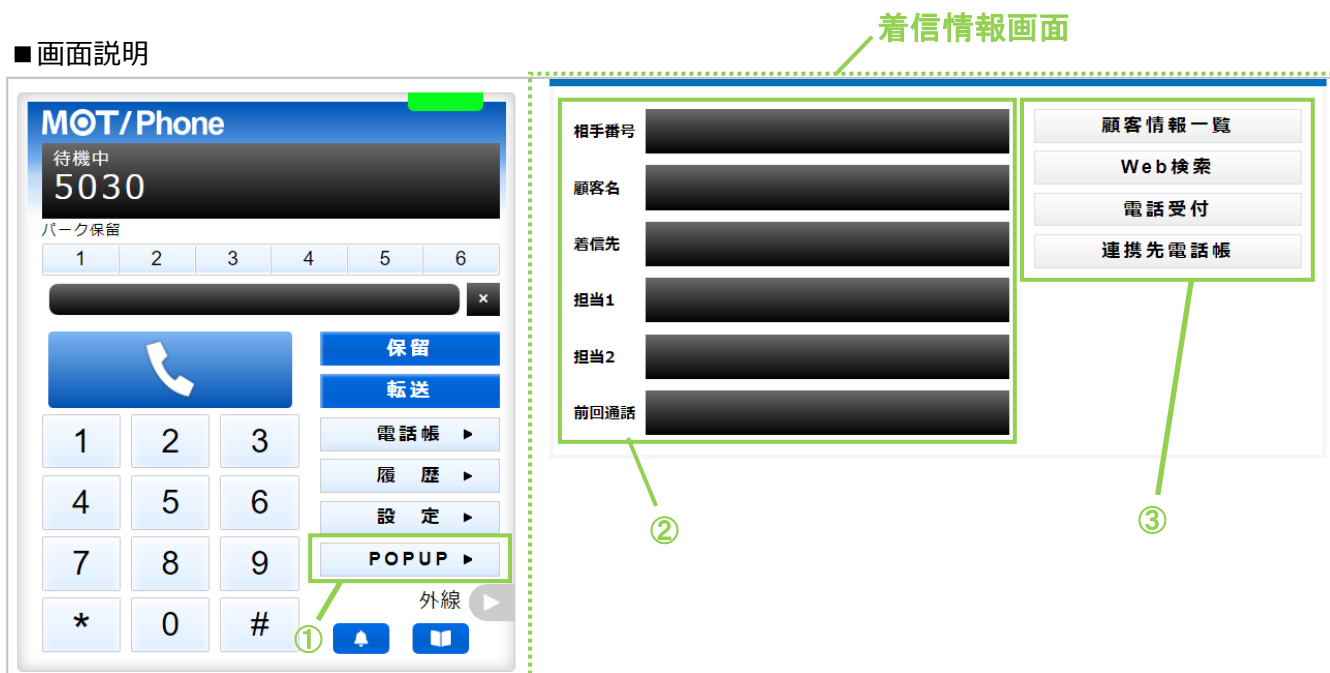
表示する顧客情報は、弊社クラウドサービス、もしくは外部のウェブサイトや現状お使いの他社製顧客管理ソフトの情報を CTI 連動先として設定し、表示することが可能です。

5-1. 着信情報画面の画面説明

着信時、または通話応答時に、着信情報を表示する「着信情報画面」を画面右側に表示します。

「着信情報画面」に表示する顧客情報は、設定した連携先の情報です。

着信情報の表示内容および、表示のタイミングに関する設定は、「設定」>「POPUP」タブにて別途設定が必要となります。設定の詳細は、「[POPUP を設定する](#)」ページをご参照ください。



項目	機能説明
①[POPUP▶]ボタン	クリックすると、画面右側に着信情報画面を表示します。 「設定」>「POPUP」タブ>「POPUPを有効にする」項目にチェックを入れる则表示されるボタンです。
②着信情報	着信情報を表示します。 CTI 連携先を設定した場合、連携先の顧客情報を表示します。 詳細は「 CTI の連動先を設定する 」をご参照ください。 ▶各項目の説明は、次ページ「着信情報画面の各項目説明」をご参照ください。
③連携ボタン	各ボタンをクリックすると、連携先へ接続し、各画面を表示します。 ▶各ボタンの説明は、次ページ「着信情報画面の各項目説明」をご参照ください。

■ 着信情報画面の各項目説明

The screenshot shows a user interface for incoming call information. On the left, there are several fields: '相手番号' (Call Number) with value '0311111111', '顧客名' (Customer Name) with value '株式会社テスト', '着信先' (Incoming Number) with value '0300000000', '担当1' (Agent 1), '担当2' (Agent 2), and '前回通話' (Last Call) with value '2021-05-18 11:08:04+09 オフィス花子'. On the right, there are three buttons: '顧客情報一覧' (Customer Information List), 'Web検索' (Web Search), and '電話受付' (Phone Reception). Below these are two more buttons: '連携先電話帳' (Partner Phone Book) and '連携先顧客情報' (Partner Customer Information). Numbered callouts point to specific elements: 1. points to the '相手番号' field, 2. points to the '顧客名' field, 3. points to the '着信先' field, 4. points to the '前回通話' field, 5. points to the '顧客情報一覧' button, 6. points to the '電話受付' button, and 7. points to the '連携先電話帳' button.

■ 着信情報の表示（画面左側）： CTI 連携先の顧客情報を表示します

項目	機能説明
1. 相手番号	電話を掛けてきた相手番号を表示します。
2. 顧客名	「設定」>「POPUP」タブ >「連携先」で選択した CTI 連携先の顧客情報を表示します。 CTI 連携先が弊社の MOT/Cloud サービスの場合、MOT/Cloud の「取引先」に登録されている情報を表示します。 ※PBX 側の「顧客情報」と同期させる必要があります。
3. 着信先	「設定」>「POPUP」タブ >「着信先番号を表示」項目にチェックが入っていると、着信先の自局番号を表示します。
4. 前回通話	前回通話した日時とスタッフ名を表示します。

※以下、今後予定としている追加機能となりますので、現バージョンではご利用いただけません。
担当 1、担当 2 項目：何も表示されません。

■ 連携ボタン（画面右側）： CTI 連携先へ接続します

5. [顧客情報一覧] ボタン	クリックすると CTI 連携先の顧客情報画面を表示します。 CTI 連携先が弊社の MOT/Cloud サービスの場合、MOT/Cloud の「取引先」画面を表示します。
6. [電話受付] ボタン	クリックすると CTI 連携先の電話受付画面を表示します。 CTI 連携先が弊社の MOT/Cloud サービスの場合、MOT/Cloud の「電話受付」画面を表示します。
7. [連携先電話帳] ボタン	クリックすると CTI 連携先の電話帳画面を表示します。 CTI 連携先が弊社の MOT/Cloud サービスの場合、MOT/Cloud の「電話帳」画面を表示します。

※以下、今後予定としている追加機能となりますので、現バージョンではご利用いただけません。
[Web 検索]：動作しません。

▶CTI 連携先が弊社の MOT/Cloud サービスの場合の連携先画面については、
次ページの【CTI 連携先：弊社の MOT/Cloud サービスの場合】をご参照ください。

【CTI 連携先：弊社 MOT/Cloud サービスの場合】

各ボタンをクリックした際に表示する画面イメージです

1. **[電話受付]ボタン**をクリックすると、MOT/Cloud の「電話受付」画面を表示します。
「電話受付」画面では、取引先情報などを確認しながら電話受付内容を入力し、メールで送信できます。

2. **[顧客情報一覧]ボタン**をクリックすると、MOT/Cloud の「取引先」画面を表示します。
「取引先」画面では、得意先や仕入れ先等の情報を登録します。

3. **[連携先電話帳]ボタン**をクリックすると、MOT/Cloud の「電話帳」画面を表示します。
- 「電話帳」画面では、MOT/Cloud> 管理設定> スタッフにて登録した社員の登録情報を表示します。

MOT/Cloud 電話帳								
ログイン								
検索								
スタッフ (20件)								
スタッフ名	内線	店舗	区分	所属支店	所属部署	電話番号	携帯番号	E-mail
オフィス花子			スタッフ		品質管理			
オフィス太郎	853						09011111111	

※MOT/Cloud の詳細については、別紙「MOT/Cloud 操作・設定ガイド」をご参照ください。

5-2. 着信情報画面の設定を行う

着信情報画面を有効にする設定や、表示のタイミングなど、着信情報画面の表示に関する設定項目を入力します。

※CTIの連携先を設定する「連携先」項目以降は、次項の「[CTIの連携先を設定する](#)」をご参照のうえ、ご入力ください。

- (1) [設定▶]をクリックし、「POPUP」タブを選択して表示します。
まずは、着信情報画面に関する設定項目を入力してください。

着信情報画面に関する設定項目を入力してください

アカウント1 ▼

アカウント デバイス その他 **POPUP**

ステータス

POPUPタブを有効にする（※リロードが必要） ☐

着信時に自動ポップアップ ☐

通話開始時に自動ポップアップ ☐

使用検索エンジン google ▼

着信先番号を表示 ☐

顧客情報表示（着信時に自動的に指定されたサービスの顧客情報を開く） ☐

連携先 MOTクラウドサービス ▼

MOTクラウドサービス設定情報

契約顧客コード	ユーザID	パスワード
契約顧客コード	ユーザID	パスワード

利用サービス種別 MOTクラウド ▼

設定を保存

連携先に関する設定項目です。
詳細は、「[CTI 連携先の設定を行う](#)」
をご参照ください。

■「POPUP」入力項目

項目	機能説明
①POPUP を有効にする (※リロードが必要)	チェックをつけると、「POPUP」タブの設定内容が有効になります。 画面右側の着信情報画面の表示や、CTI 連動を利用する場合は、チェックをつけてください。 また、チェックをつけて有効にすると、POPUP ▶ ボタンが表示されます。クリックすると、着信情報画面を画面右側に表示します。 ※チェックを入れる場合は「<u>CTI 連携先の設定</u>」が必須となります。
②着信時に自動ポップアップ	チェックをつけると、着信のタイミングで着信情報画面を自動表示します。
③通話開始時に自動ポップアップ	チェックをつけると、着信に応答し、通話が始めたタイミングで着信情報画面を自動表示します。
④使用検索エンジン	初期値のままにしてください。 ※今後予定としている追加機能となりますので、現バージョンではご利用いただけません。
⑤着信先番号を表示	チェックをつけると、着信情報画面に着信した自局の番号を表示します。 番号を複数利用している場合、どの番号に電話が掛かってきたか判断することができます。

※②と③は、どちらか 1 つにチェックをつけてください。



MOT/Browser Phone+画面イメージ



①POPUP を有効にする
チェックをつけると、
[POPUP]ボタンが表示
されます。

②着信時に自動ポップアップ
③通話開始時に自動ポップアップ
チェックをつけたほうのタイミングで、
画面右側に着信情報画面を表示します。

⑤着信先番号を表示
チェックをつけると、
着信した自局の番号を
表示します。

5-3. CTI 連動先の設定を行う

CTI 連携先は、弊社クラウドサービス、もしくは外部のウェブサイトや現状お使いの他社製顧客管理ソフトを設定することが可能です。

ご利用になる CTI 連動先を選択し、それぞれの設定を行ってください。

着信情報画面に関する設定項目です。
詳細は、「[着信情報画面の設定を行う](#)」
をご参照ください。

CTI 連携に関する設定項目を入力してください

- 「顧客情報表示（着信時に自動的に指定されたサービスの顧客情報を開く）」項目は共通項目となり、「連携先」項目以降は、選択した連携先によって項目が異なります。

まずは、本項目についてご説明します。本項目以降については、連携先ごとの説明をご参照ください。

項目	機能説明
①顧客情報表示 （着信時に自動的に指定されたサービスの顧客情報を開く）	チェックをつけた場合、着信時に、「連携先」項目で選択した連携先の顧客情報画面を自動で表示します。 （MOT/Browser Phone+の画面右側に表示される着信情報画面は表示されず、連携先に遷移します） ※この項目にチェックをして、且つ連携先の設定をしている場合、「着信時に自動ポップアップ」「通話開始時に自動ポップアップ」項目は無効になります。

- ①顧客情報表示（着信時に自動的に指定されたサービスの顧客情報を開く）
チェック有無の場合の画面イメージ

■チェックをつけた場合

「着信時に自動ポップアップ」「通話開始時に自動ポップアップ」項目のチェックは無効



着信時に、MOT/Browser Phone+とは別ブラウザで、
CTI連動先画面を自動表示

■チェックをつけない場合

- ・「着信時に自動ポップアップ」に
チェックしている場合



着信時に、画面右側に着信情報画面を表示

- ・「通話開始時に自動ポップアップ」に
チェックしている場合



応答時に、画面右側に着信情報画面を表示し、
MOT/Browser Phone+とは別ブラウザで、CTI連動先画面を自動表示
※着信時は、どちらも表示されません。

■CTI 連携先に「MOT クラウドサービス」を設定する

弊社サービスを CTI 連携先に設定する場合は、以下の設定をしてください。

[電話受付]ボタン、[顧客情報一覧]ボタン、[連携先電話帳]ボタンクリック時に、選択したクラウドサービスの画面を表示します。

- (1) 「連携先」項目で「MOT クラウドサービス」を選択し、以降の項目を設定してください。
入力後、**設定を保存** をクリックし、ブラウザ画面を更新すると、設定内容が反映されます。

■「CTI 連携先」の入力項目

項目	機能説明
①連携先	「MOT クラウドサービス」を選択してください。
②MOT クラウドサービス 設定情報	③「利用サービス種別」で選択するサービスのアカウント情報（契約顧客コード、ユーザ ID、パスワード）を入力します。
③利用サービス種別	利用する弊社のクラウドサービスを選択してください。 ※別途弊社サービス（MOT/Cloud・POS レジシステム）をお申し込みの方が利用可能です。 ■MOT クラウド MOT/Cloud（サイト URL：cloud.mot-net.com）へ接続します。 ■POS ASP POS システム（サイト URL：freepos.office24.ne.jp）へ接続します。 ■Project-MOT POS システム（サイト URL：projectmot.webjapan.co.jp）へ接続します。

■CTI 連携先に「外部 URL」を設定する

外部のウェブサイトを CTI 連携先に設定する場合は、以下の設定をしてください。

※「外部 URL」と連携する場合は、利用する外部のウェブサイト側に連携対応をしていただく必要がございます。

[電話受付]ボタン、[顧客情報一覧]ボタン、[連携先電話帳]ボタンクリック時に、それぞれ設定したウェブサイトを表示します。

- (1) 「連携先」項目で「MOT クラウドサービス」を選択し、以降の項目を設定してください。
入力後、 **設定を保存** をクリックし、ブラウザ画面を更新すると、設定内容が反映されます。

■「CTI 連携先」の入力項目

項目	機能説明
①連携先	「外部 URL」を選択してください。
②電話受付連携先 URL	着信情報画面の[電話受付]ボタンをクリックした際に開く URL を入力してください。
③顧客情報一覧表示先 URL	着信情報画面の[顧客情報一覧]ボタンをクリックした際に開く URL を入力してください。
④電話帳連携機能を利用する	着信情報画面の[連携先電話帳]ボタンをクリックした際、⑤の「電話帳連携先 URL」に入力した URL を開く場合は、チェックを入れてください。
⑤電話帳連携先 URL	着信情報画面の[連携先電話帳]ボタンをクリックした際に開く URL を入力してください。

■電話受付連携先 URL について

特定の文字列を入力することで、可変値として扱う事が出来ます。

- (1) 電話受付時連携先のみ、「%TEL」と入力した部分は相手電話番号に変換されます。
また、「%PCPI」と入力した部分は着信自局番号に変換されます。「%CALLID」と入力した部分は着信時の外線 Call-ID(着信呼を一意に識別するための文字列)に変換されます。
- (2) 「%ID」と入力した部分は MOT クラウドとの連携機能で設定したユーザ ID に変換されます。
- (3) 「%PWD」と入力した部分は MOT クラウドとの連携機能で設定したパスワードに変換されます。



[顧客情報一覧]ボタン、[連携先電話帳]ボタンをクリックした際の動作について、設定した URL によっては正常に動作しない場合がございます。
連携先に「外部 URL」を利用した場合の [顧客情報一覧]ボタン、[連携先電話帳]ボタンは動作保証の対象外となります。

■CTI 連携先に「外部アプリ」を設定する

他社製のアプリケーション等を CTI 連携先に設定する場合は、以下の設定をしてください。

※「外部アプリ」と連携する場合は、利用する外部アプリ側に連携対応をしていただく必要がございます。

[電話受付]ボタン、[顧客情報一覧]ボタン、[連携先電話帳]ボタンクリック時に、それぞれ設定したアプリケーションを、設定したパラメータ付で起動します。

- (1) 「連携先」項目で「MOT クラウドサービス」を選択し、以降の項目を設定してください。
入力後、 **設定を保存** をクリックし、ブラウザ画面を更新すると、設定内容が反映されます。

■「CTI 連携先」の入力項目

項目	機能説明
①連携先	「外部アプリ」を選択してください。
②電話帳連携機能を利用する	着信情報画面の[連携先電話帳]ボタンをクリックした際、⑦の「電話帳連携先アプリファイルパス」に入力したアプリを開く場合は、チェックを入れてください。

上記以外の項目は、ボタンをクリックした際に起動するファイル、パラメータを入力してください。

■パラメータについて

[パラメータ]欄には、ファイルを起動する際に付与するパラメータを設定します。

- (1) 電話受付時連携先のみ、「%TEL」と入力した部分は相手電話番号に変換されます。
また、「%PCPI」と入力した部分は着信自局番号に変換されます。「%CALLID」と入力した部分は着信時の外線 Call-ID(着信呼を一意に識別するための文字列)に変換されます。
- (2) 「%ID」と入力した部分は MOT クラウドとの連携機能で設定したユーザ ID に変換されます。
- (3) 「%PWD」と入力した部分は MOT クラウドとの連携機能で設定したパスワードに変換されます。



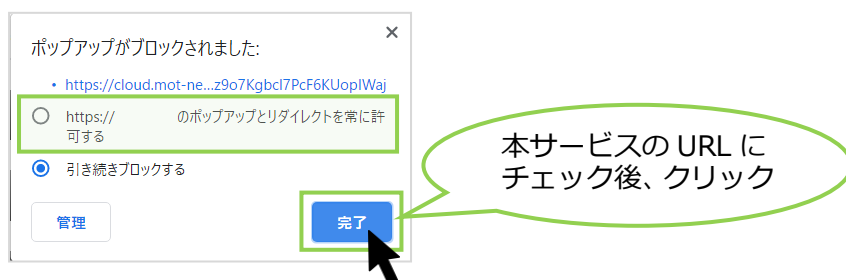
[顧客情報一覧]ボタン、[連携先電話帳]ボタンをクリックした際の動作について、設定したアプリケーション、パラメータによっては正常に動作しない場合がございます。連携先に「外部アプリ」を利用した場合の [顧客情報一覧]ボタン、[連携先電話帳]ボタンは動作保証の対象外となります。

※CTI 連携先の画面が表示されない場合

以下の「ポップアップがブロックされました」のメッセージが表示された場合、ブラウザ側でポップアップ表示をブロックする設定になっているので、許可する設定を行ってください。



メッセージ上で、本サービスの URL にチェックを入れて[完了]をクリックすると、本サービスの MOT/Browser Phone+のみ、ポップアップを許可します。



※ブラウザの以下設定画面からも、ポップアップ表示の許可設定が行えます。

Google Chrome 画面の右上の  アイコン > [設定] > [プライバシーとセキュリティ] > [サイトの設定] > 「ポップアップとリダイレクト」を[許可]にする

6. その他機能の設定方法

6-1. 外線パッドを利用する

外線パッドを利用するための設定方法です。

外線パッドは、「ラインボタン」「ワンタッチ」「留守番開始」「留守番終了」「留守番状態」のボタンを割り付けることができます。

各ボタンを割り付けることで、ボタンを1クリックで簡単に動作をすることが可能です。

割り付けした各ボタンは、**外線** をクリックすると、以下のように画面右側に外線パッドを表示し、利用することができます。

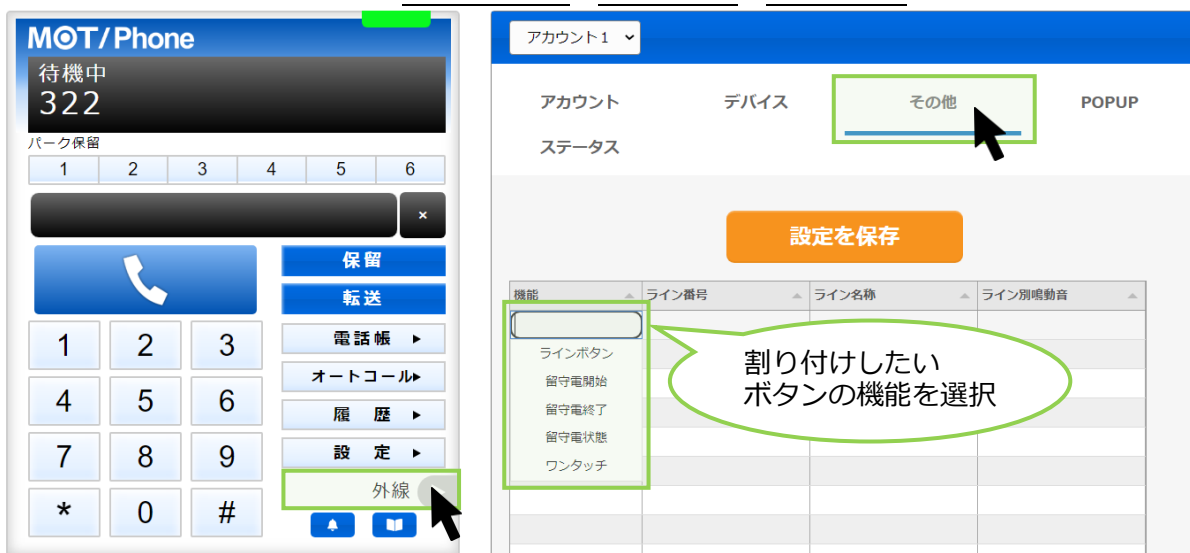


(1) [設定▶]をクリックし、「その他」タブを選択します。

「機能」項目から、必要に応じて割り付けをしたいボタン機能を選択します。

ボタンの種類：ラインボタン、ワンタッチ、留守番開始、留守番終了、留守番状態

※設定内容は、各ページ（ラインボタン、ワンタッチ、留守電機能）をご参照ください。



■ラインボタンの割り付けを行う

発信する外線番号を変更する場合、「ラインボタン」の割り付けを行います。

例) 事務所の外線番号が2番号あり：03-0000-1111（総務部）と03-1111-1111（業務部）

- ・2番号をラインボタンに割り付けます。
- ・発信する際に、[03-0000-1111（総務部）]のラインボタンをクリックします。
- ・電話を掛けた相手には、「03-0000-1111」の番号を通知し、電話を掛けることができます。



「ラインボタン」に割り付けする番号は、PBXに收容されている番号です。
存在していない番号を割り付けても動作しません。

＜ラインボタンの割り付け方法＞

(1) 以下の内容を入力します。

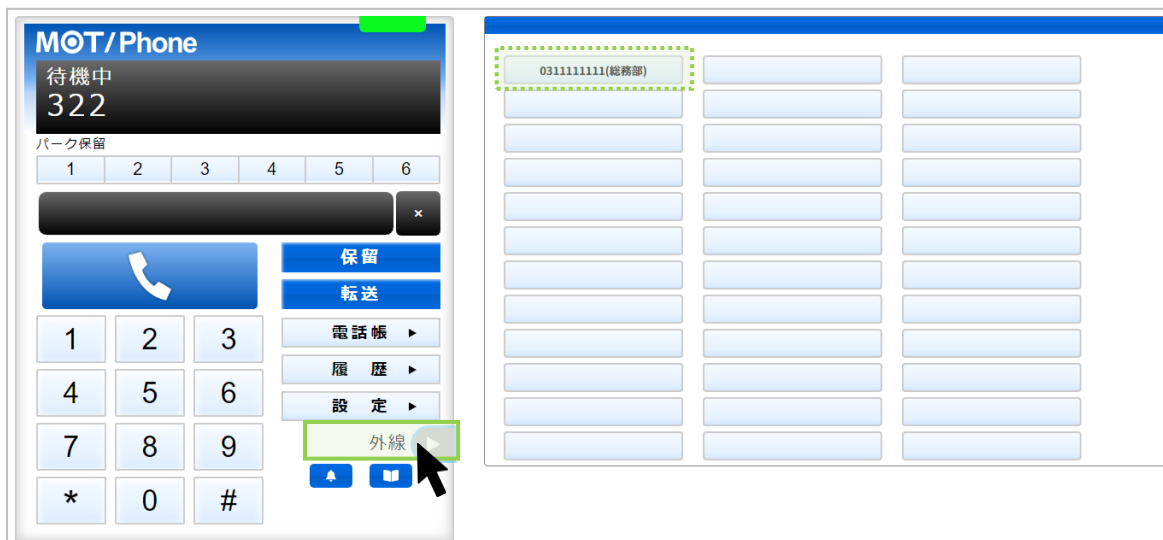
- ・機能：「ラインボタン」を選択します。
- ・ライン番号：割り付ける外線番号を入力します（発信時に発番したい番号）。
- ・ライン名称：外線パッドのボタンに表示する名前を入力します。
- ・ライン別鳴動音：設定不要です。

入力後、**設定を保存** をクリックし、画面を更新して設定内容を反映してください。



(2) **外線** をクリックすると、画面右側に外線パッドが表示されます。

割り付けたボタンの表示を確認してください。

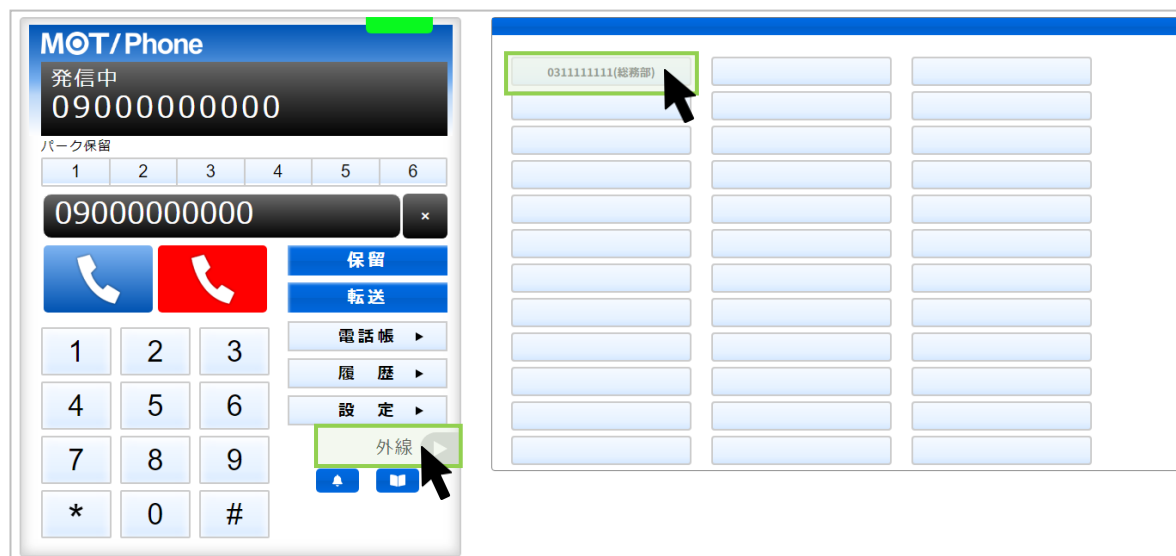


<操作方法>

- ①電話を掛ける際に、電話を掛ける相手番号を入力します。



- ②外線パッドを開いて、相手に発信したい番号のボタンをクリックすると発信を開始します。
相手側には、クリックした番号が表示されます。



■ワンタッチの割り付けを行う

よく掛ける相手先があり、1 クリックで発信できるようにする際、「ワンタッチ」の割り付けを行います。ワンタッチに割り付けることで、電話帳から検索する手間を省くことができます。

＜ワンタッチの割り付け方法＞

(1) 以下の内容を入力します。

- ・機能：「ワンタッチ」を選択します。
- ・ライン番号：割り付ける相手番号を入力します（よく掛ける番号）。
- ・ライン名称：外線パッドのボタンに表示する名前を入力します。
- ・ライン別鳴動音：設定不要です。

入力後、**設定を保存** をクリックし、画面を更新して設定内容を反映してください。

機能	ライン番号	ライン名称	ライン別鳴動音
ラインボタン	0311111111	0311111111(総務部)	
ワンタッチ	0399999999	株式会社ABC様	

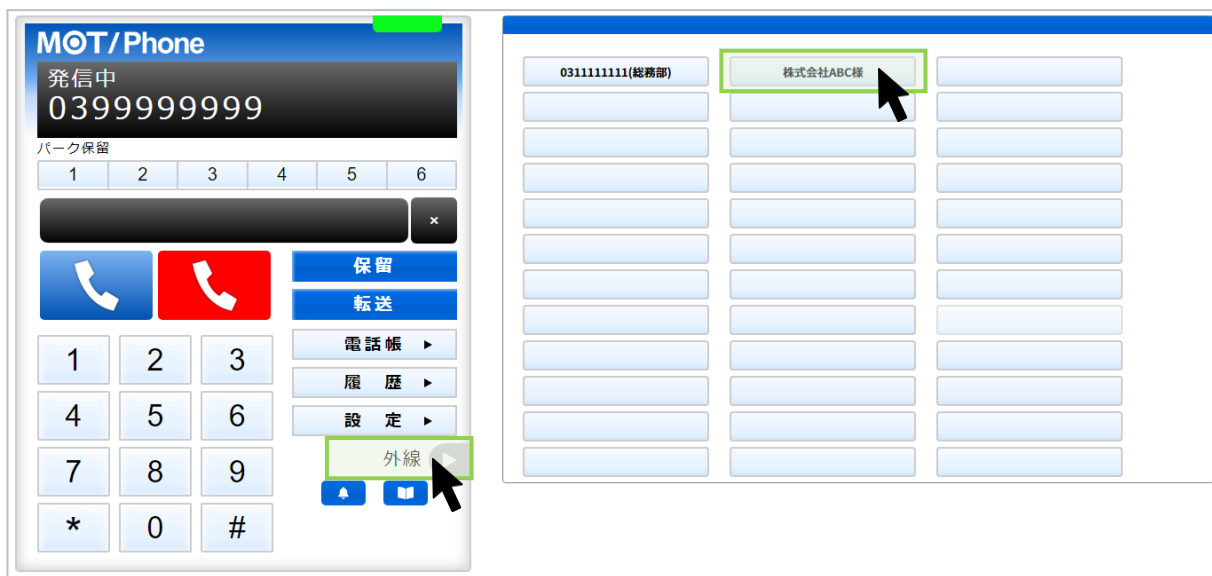
(2) **外線** をクリックすると、画面右側に外線パッドが表示されます。

割り付けたボタンの表示を確認してください。

0311111111(総務部)	株式会社ABC様	

<操作方法>

- ①外線パッドを開いて、電話を掛けたい相手先の番号が登録されているワンタッチボタンをクリックすると、その番号に発信します。



「ワンタッチ」ボタンは、電話を掛ける際に利用するボタンです。
内線番号を「ワンタッチ」に割り付けしている場合、保留転送時にはご利用いただけません。
保留転送時は、通常通り、転送先の番号を手入力して取り次ぎ転送を行ってください。

■留守電機能の割り付けを行う

留守電話を開始、留守電を終了、留守電メッセージを再生するボタンをそれぞれ割り付けします。

<留守電機能の割り付け方法>

(1) 以下の内容を入力します。

- ・機能：留守番電話を開始するボタン⇒留守電開始を選択します。
留守番電話を終了するボタン⇒留守電終了を選択します
留守番メッセージを再生するボタン⇒留守電状態を選択します
- ・ライン番号：「機能」で選択後、以下の初期値の番号が自動で表示されます。
 - 留守電開始を選択…留守電開始用番号＋内線番号
 - 留守電終了を選択…留守電終了用番号
 - 留守電状態を選択…留守電特番＋内線番号
 ※グループ着信番号、ラインキー番号の運用に合わせて修正してください。
- ・ライン名称：外線パッドのボタンに表示する名前を入力します。
- ・ライン別鳴動音：設定不要です。

入力後、**設定を保存** をクリックし、画面を更新して設定内容を反映してください。

The screenshot shows the MOT/Phone interface. On the left is a numeric keypad with buttons for 1-9, *, 0, #, and function buttons like '保留' (Hold), '転送' (Transfer), '電話帳' (Phonebook), '履歴' (History), '設定' (Settings), and '外線' (Outgoing). On the right is the 'アカウント1' (Account 1) settings screen. The 'ステータス' (Status) tab is selected, showing a table with columns: 機能 (Function), ライン番号 (Line Number), ライン名称 (Line Name), and ライン別鳴動音 (Line-specific Ringtone). The table contains three rows: '留守電開始' (Call Forwarding Start) with line number *2191322, '留守電終了' (Call Forwarding End) with line number *21, and '留守電状態' (Call Forwarding Status) with line number 92322. A green box highlights the '設定を保存' button and the table. A speech bubble with the text '入力' (Input) points to the 'ライン名称' column.

機能	ライン番号	ライン名称	ライン別鳴動音
ラインボタン	0311111111	0311111111(総務部)	
ワンタッチ	0399999999	株式会社ABC様	
留守電開始	*2191322	留守電開始	
留守電終了	*21	留守電終了	
留守電状態	92322	留守電状態	

(2) **外線** をクリックすると、画面右側に外線パッドが表示されます。

割り付けたボタンの表示を確認してください。

The screenshot shows the MOT/Phone interface. On the left is the same numeric keypad as before. On the right is the '外線パッド' (Outgoing Pad) display, which shows a grid of buttons for each line. The buttons are labeled with the line number and name, such as '0311111111(総務部)' and '株式会社ABC様'. At the bottom of the grid, there are three buttons labeled '留守電開始', '留守電終了', and '留守電状態', which correspond to the settings defined in the previous step. A green dashed box highlights these three buttons.

<操作方法>

①外線パッドを開いて、動作したいワンタッチボタンをクリックします。



- ・[留守電開始]、[留守電終了]ボタンをクリックした場合、各設定番号に発信し、アナウンスが流れて設定が完了します。



[留守電開始]ボタンをクリックし、留守電開始の状態になると、[留守電状態]ボタンが点灯します。

留守電メッセージがある場合、[留守電状態]のボタンをクリックすると再生することができます。

6-2. アカウントを切り替えて利用する

同一環境（URL が同じ）で内線番号を 2 つ利用する場合、

「アカウント 1」「アカウント 2」項目に 2 つのアカウントを登録することで、切り替えて利用することができます。

※「アカウント 1」と「アカウント 2」を切り替えても「URL」は変わりませんのでご注意ください。

社内で内線番号を 2 つ、または社外で内線番号を 2 つ利用など、同一環境（URL が同じ）で 2 番号を利用する場合に、アカウントを 2 つ登録しておくことで切り替えて利用することが可能です。

社内と社外環境で切り替えて利用する場合は、「[アカウントの設定](#)」ページをご参照ください。

■ 2 つめのアカウントを登録する

(1) [設定▶]ボタンをクリックし、「アカウント」タブの画面を表示します。

The screenshot shows the MOT/Phone interface. On the left, the '設定' (Settings) button is highlighted with a green box. In the main window, the 'アカウント' (Account) tab is selected, and the 'ステータス' (Status) section is visible. The form contains the following fields:

内線番号	パスワード	IPアドレス (PBX)
322	*****	192.168.10.200
ポート番号 (PBX)	IPアドレス (プロキシ)	ポート番号 (プロキシ)
5060	192.168.10.199	4443
パーク保留特番	留守電特番	IPアドレス (PBX電話機)
6	92	未設定
ポート番号 (PBX電話機)	未設定	

A '設定を保存' (Save Settings) button is located at the bottom of the form.

(2) 「アカウント 1」項目を、「アカウント 2」に切り替えます。

The screenshot shows the MOT/Phone interface with the 'アカウント' (Account) tab selected. A dropdown menu is open, showing 'アカウント 1' and 'アカウント 2'. A callout bubble with the text 'アカウント 2 に切り替え' (Switch to Account 2) points to the 'アカウント 2' option. The 'ステータス' (Status) section is visible below the dropdown.

(3) ご利用になる 2 つ目のアカウント情報（**内線番号、パスワード、プロキシサーバーの IP アドレス、MOT/PBX の IP アドレス**）を入力します。

入力後、[設定を保存]ボタンをクリックします。

アカウント2

アカウント デバイス その他

ステータス

Ver 2.1.0.0

内線番号 381	パスワード	IPアドレス (PBX) 192.168.10.200
ポート番号 (PBX) 5060	IPアドレス (プロキシ) 192.168.10.199	ポート番号 (プロキシ) 4443
パーク保留特番 6	留守電特番 92	IPアドレス (PBX電話機) 未設定
ポート番号 (PBX電話機) 未設定		

設定を保存

アカウント情報を入力

(4) [設定を保存]ボタンをクリック後、MOT/Browser Phone+のブラウザ画面を更新してください。
更新することで、設定内容が反映されます。

- ・内線番号が、「アカウント 2」で入力した番号に切り替わります。
- ・ランプが緑になっていたら設定内容の登録成功で、「アカウント 2」の番号で電話を利用できる状態です。



■ 「アカウント 1」「アカウント 2」を切り替えて利用する

登録した「アカウント 1」「アカウント 2」を、必要に応じて切り替えて利用することができます。

※切り替えた際は、切り替え前の番号は無効となり着信せず、切り替え後の番号のみ有効となります。

(1) 「アカウント 1」と「アカウント 2」を切り替えます。



(2) 切り替え後、[設定を保存]ボタンを押下します。

ボタン押下後に画面をリロード（更新）し、ランプが緑になっていることを確認します。



7. 困ったときは

7-1. サーバ登録が失敗する、保護されていない通信になる

- ・サーバ登録が失敗した状態（ランプが赤）になって電話が使えない。
 - ・鍵マークから、「保護されていない通信」の表示になってしまった。
- その他、着信しないなど、正常に利用ができない状態になった場合は、以下を順にお試しいただき、改善しないかご確認ください。

1. インターネットが繋がっている状態かご確認ください。



2. 赤ランプをクリックし、緑ランプ（サーバ登録成功の状態）にならないかご確認ください。



改善しない場合は、次へ

3. 画面が更新されていない場合があるため、ブラウザ画面をリロード（更新）し、状態が改善しないかご確認ください。



改善しない場合は、次へ

4. ブラウザ画面（Google Chrome）をすべて閉じて、開き直して状態が改善しないかご確認ください。



改善しない場合は、次へ

5. Google Chrome の履歴を削除後に、ブラウザ画面を開いて状態が改善しないかご確認ください。

- ・Google Chrome の右上の  設定アイコンをクリックし、「設定」を選択
- ・プライバシーとセキュリティ > 閲覧履歴データの削除
- ・Cookie、キャッシュの削除



履歴を削除した場合、設定した情報が初期値に戻るため、「アカウントの設定」を入力し直す必要がございます（電話履歴や電話帳も消えますのでご注意ください）。



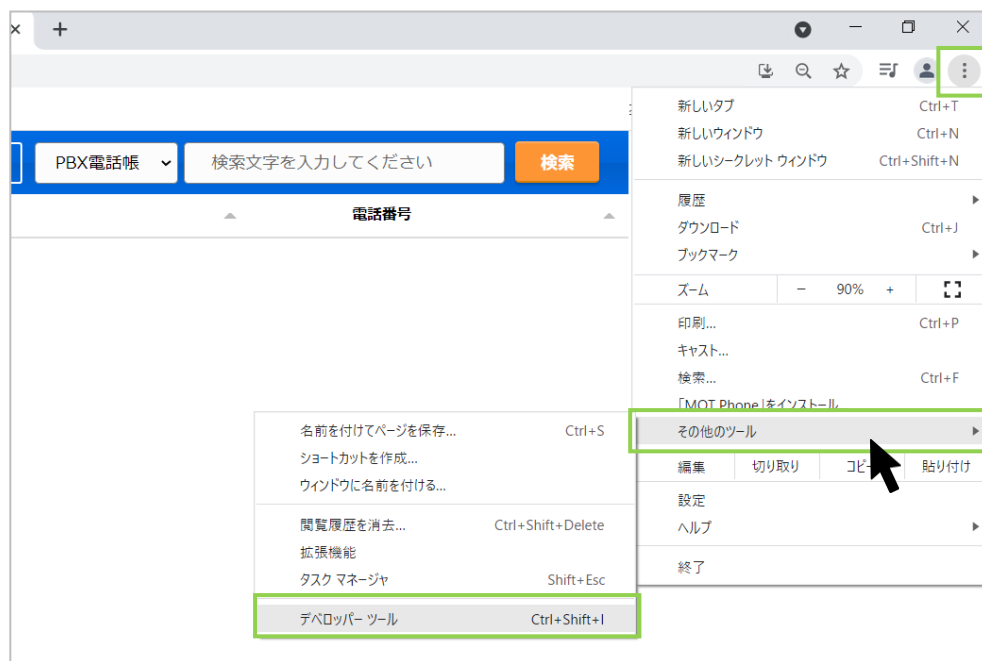
6. パソコンを再起動し、状態が改善しないかご確認ください。

7-2. ログを取得する

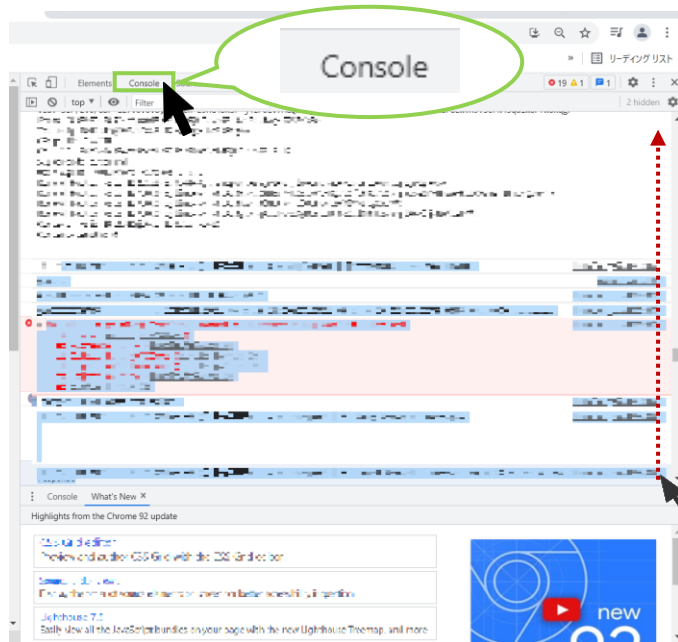
MOT/Browser Phone+を利用している中で何らかの問題が生じた場合、弊社よりログの提出をお願いすることがございます。

その場合は、以下の手順でログを取得し、メモ帳に保存したものを弊社からご案内したメールアドレス宛にご提出ください。

1. MOT/Browser Phone+を画面に開いた状態で、Google Chrome 画面の右上の  アイコン > その他のツール > デベロッパーツール をクリックしてください。



2. 表示した画面の「Console」をクリックし、表示した画面をマウスで全体を範囲選択して、コピー & ペーストで、メモ帳へ貼り付けて保存してください。



カーソルを移動し、
全体を範囲選択してコピー

7-3. 受話音量が勝手に変わってしまう

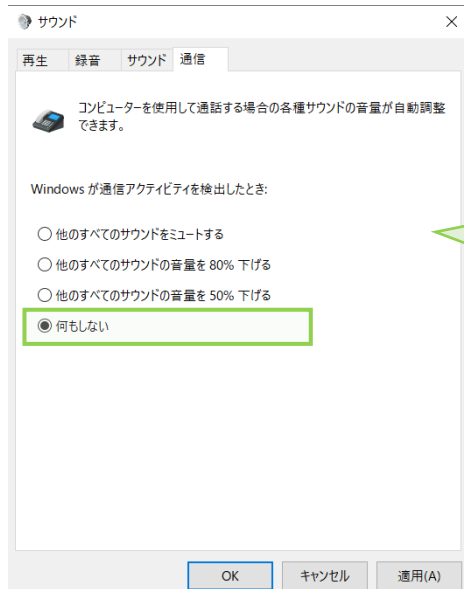
MOT/Browser Phone+を利用中に、受話音量が勝手に大きくなったり小さくなったりする場合、Windows 側でシステムボリュームを自動的に調整している可能性がございます。
その場合は、以下をお試しいただき、改善しないかご確認ください。

※以下、Windows10 の場合

1. コントロールパネルの「ハードウェアとサウンド」>「サウンド」をクリックしてください。



2. 表示した「サウンド」画面で、「通信」タブをクリックし、「何もしない」に変更し、音量の自動調整を無効にした状態で問題が改善されないかお試しください。



初期値の「他のすべてのサウンドの音量を 80%下げる」が選択されている場合、Windows 側で音量の自動調整されているため、受話音量が上がらない可能性がございます。

7-4. 証明書を発行したい

導入後に証明書を再発行したい、または証明書の期限が切れたので発行したい場合は、「証明書の管理画面」にて証明書を発行してください。

1. URL を入力し、証明書の発行画面を表示します。

URL は、【[http:// \(プロキシサーバのIPアドレス\):18080/USR](http://(プロキシサーバのIPアドレス):18080/USR)】です。

例) プロキシサーバのIPアドレスが 192.168.10.200 の場合、以下を入力します。

<http://192.168.10.200:/18080/USR>

URL を入力すると表示されるログイン画面に「ユーザー名」「パスワード」を入力し、[ログイン]をクリックします。

ユーザー名とパスワードは、【ユーザー名 : **config**、パスワード : **admin**】です。

2. [ログイン]をクリック後に表示される証明書の管理画面で、ルート証明書のダウンロードの[保存]をクリックします。

「ルート証明書の期限」項目で、期限を確認することができます。

3. [保存]をクリック後、画面の案内に従って進んでください。
※以下、WindowsPC を例として記載します。

[開く]をクリック



[OK]をクリック・・・証明書を PC に保存

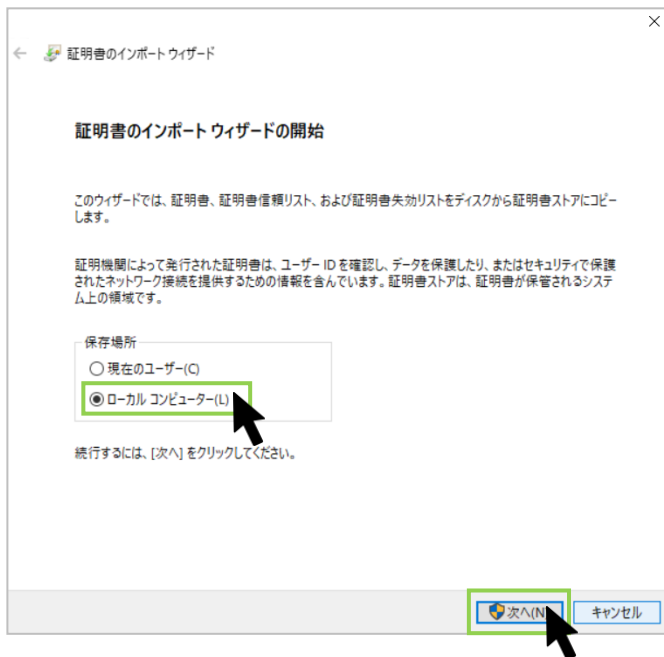
[証明書のインストール]をクリック・・・PC に証明書インポートを実行



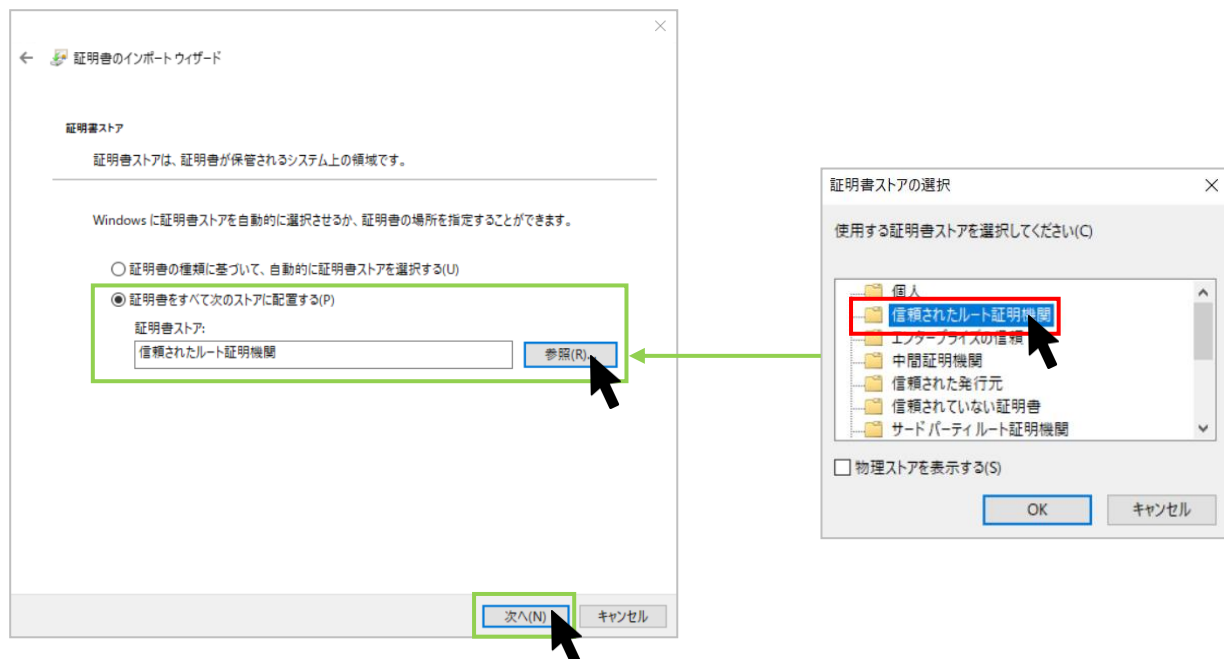
[証明書のインストール]をクリックした場合



保存先で「ローカルコンピューター」を選択し、[次へ]をクリック

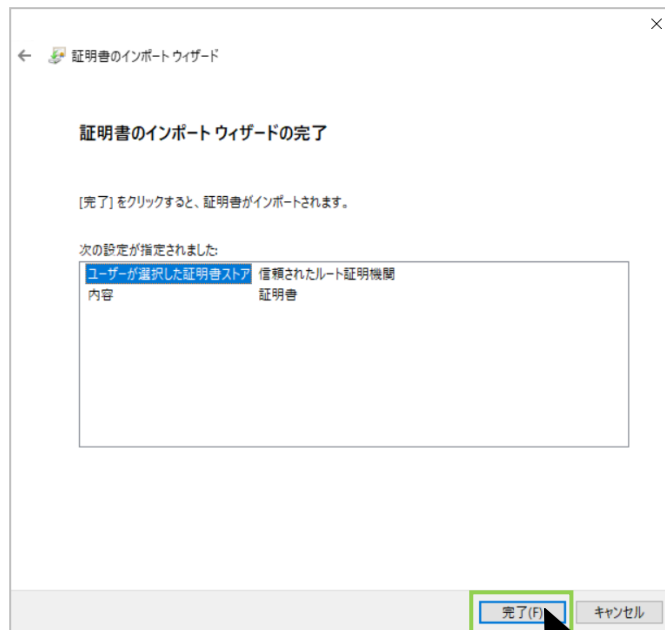


「証明書をすべて次のストアに配置する」を選択し、[参照]から「信頼されたルート証明機関」を選択して[次へ]をクリック

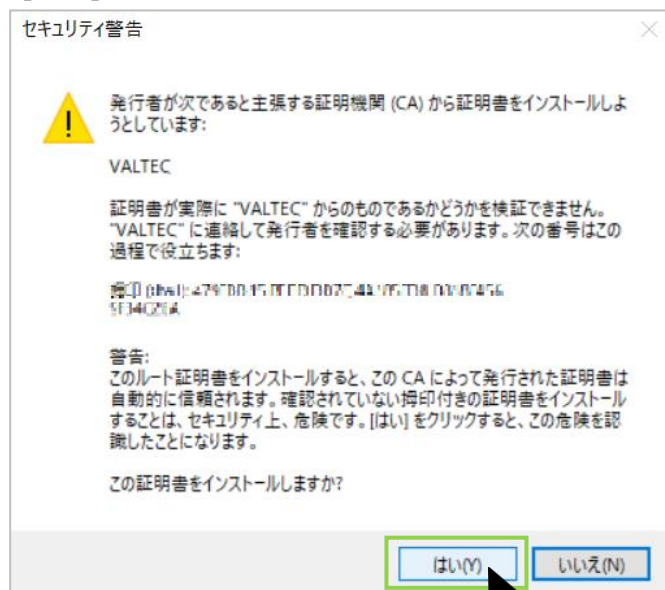


[完了]をクリックすると、証明書がインポートされます。

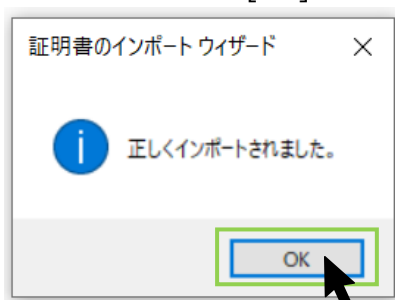
[完了]をクリック



[はい]をクリック



インポート完了。[OK]をクリック



8. 改訂履歴

Ver.	改訂日	改訂内容
第 1.0 版	2021/05/26	初版
第 1.1 版	2021/06/21	・画面デザイン修正に伴い、修正 ・MOT/Browser Phone+の仕様＞注意事項：証明書の更新時期を追記 ・初期設定＞アカウントの設定：社内環境/社外環境での設定内容を追記
第 1.2 版	2021/07/13	■はじめに ・MOT/Browser Phone+の仕様： ・本サービスは、スマートフォン、タブレット端末ではご利用いただけません。の文章を追記 ・音声を使用する他社アプリの利用について、の説明文を追記 ・MOT/Browser Phone+利用に関する前提条件： 複数のブラウザで本サービスを立ち上げており、すべてが上記のサーバ登録が成功している状態の場合、最後に立ち上げたブラウザ画面が着信します。の注記を追記 ■初期設定 ・アカウントの設定： ・IP アドレス(PBX) →IP アドレス(プロキシ) へ項目名変更 ・※「アカウント 2」への登録は、今後予定としている追加機能となりますので、現バージョンではご利用いただけません。登録は「アカウント 1」へお願いいたします。の注記を削除 ・電話帳を登録＞連絡先で検索する：※電話番号での検索は行えません。の注記を削除 ■基本の操作方法 ・MOT/Browser Phone+の各ボタンの名称/機能説明：マニュアル、お知らせボタンの説明追記 ・受話音量を調整する：「②Google Chrome のアプリ音量を調整する」を追記 ■その他機能の設定方法 ・外線パッドを利用する＞留守電機能の割り付けを行う：留守電開始後、留守電状態ボタン点灯の旨を追記 ・アカウントを切り替えて利用する：新たに追記 ■困ったときは：新たに追記
第 1.3 版	2021/10/05	・MOT/Browser Phone+が、MOT/TEL クラウドでも利用可能 ・PBX 電話帳が利用可能（MOT/TEL クラウドは不可） ・連携ボタンの[連携先電話帳]ボタンが利用可能 ・サーバ登録状態を確認できるランプがクリック動作可能 ・POPUP/CTI 連動設定＞CTI 連動先「MOT クラウドサービス」の外部サービス「ASP POS」「Project-MOT」の利用追記、CTI 連動先「外部 URL」「外部アプリ」の利用追記、CTI 連動先の対応可能なサービスが増えたことに伴い、「CTI 連動先」の説明ページを全体的に修正 ・[連携先電話帳]ボタンが利用可に変更 ・「■困ったときは」に、ログを取得する、受話音量が勝手に変わってしまう、を新たに追記
第 1.4 版	2021/11/25	・「POPUP、CTI 連動」機能が、MOT/TEL クラウドにも対応 ・マニュアルダウンロードは最新版を対象
第 1.5 版	2022/09/02	・設定＞「アカウント番号」項目を「内線番号」項目に変更 ・ステータス「通話準備中」を「発信中」に変更 ・証明書の期限が 1 年→12 年に変更、「証明書の管理画面」を新たに用意 ・サーバ登録状態を確認できるランプのクリック動作不可 ・Ctrl ボタン+R ボタン、F5 ボタン押下での更新不可
第 1.6 版	2022/12/26	「POPUP を有効にする」→「POPUP を有効にする（※リロードが必要）」に項目名を変更
第 1.7 版	2023/01/10	証明書を発行する画面の URL を修正（https:// → http://）

MOT/Browser Phone+ 操作・設定ガイド

2023年01月10日 第1.7版

株式会社バルテック